minokamo

暮らしの情報紙　広報みのかも

2024
10.10
No.1096

特集01

70年の歩み

70th ANNIVERSARY
MINOKAMO STORY

未来に繋(つな)ぐ みのかもの70年

第6回

若き力の躍動 ―美濃加茂市連合青年団と青年学級―

問 みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム ☎28－1110

昭和29年4月、美濃加茂市発足をきっかけとして、市内各町村の青年団を統合した「美濃加茂市連合青年団」が結成されました。団の規約によると、市内の青年団に所属する15歳から25歳の男女によって組織され、社会・文化・産業・体育・家政の五部制からなる幅広い活動を行っていたようです。

『加茂野町青年団だより1号(昭和31年5月30日発行)』では、団長から「我々にかけられている期待の大なる事を改めて認識すると共に新制美濃加茂市発展の推進力となるべく学ばなければならない」との激励が述べられ、そこには新市の将来を担うことへの自負と期待が感じられます。市の誕生と連合青年団結成により気持ちを新たにした町村青年団はさらに結束を強め、産業大会の開催をはじめとした産業振興や、公益事業の充実、文化活動といった多彩な事業を推し進めました。

青年団の進展と連動しながら、昭和20年代に勤労青年の学び合いの場として開設された青年学級の取り組みもさらに活発化していきます。美濃加茂市青年学級連絡協議会発行「月刊青年学級だより」(創刊号)によると、昭和29年度課目は「一般教養」や「家庭」、「職業」に分かれており、公民館や小中学校などを会場としながら、時宜に即した柔軟な活動が継続性をもって展開されていたようです。

またその内容は、青年の自主性と自発性に基づいた「地域社会の協力を得て行う共同学習」と明確に示され、どこまでも土地に根差し、生活の実情に結び付いていることが大切にされました。当時の市内青年学級の姿は県内外でも広く評価され、昭和29年10月には蜂屋青年学級が文部省からモデル学級の指定を受けています。

ここで得たことが職業生活に生かされ地域が豊かになる一方、こうした若者たちの動きが、合併直後の市を活気づける原動力になりました。

▲「青年学級だより」創刊号(昭和29年)

▲青年学級の学習課目「一覧表」(昭和29年4月5日～30年3月25日)各地区ごとのすさまじい学習時間が記載されている

▲芸能祭「太田西町青年団」(昭和30年9月)

Pick Up 「青年による芸能と演劇」

当時の青年団が心血を注いだ取り組みの一つとして演劇活動があります。戦後に復興した村芝居に新しい演劇作品も加わり、そこには新時代を生きる若者たちの喜びと活力が溢れていました。昭和30年2月には太田町中町の前進座で市連合青年団演劇大会が開催され市内8地区から太田青年団の「春麦」が1位に選ばれました。下米田青年団は演劇を主軸とした団活動や仲間づくりを図り、昭和51年3月には地区代表として「青春の灯」を県大会で上演しています。

声をカタチに 声を未来に

藤井浩人市長コラム

時を超えた対話

歴史と聞くと、暗記科目をイメージされるかもしれません。私も以前はそうでした。

しかし、歴史には、出来事の背景や結果を理解すること、過去の教訓を未来に生かすこと、過去を通じて自己認識をすることなど多くを与えてくれる大切な資源としての一面があります。

今回、川合元市長との対談の機会をいただきました(詳しくは次ページからの特集をご覧ください)。過去を振り返り、その時のことをどのように評価するかということは、まさに現在と過去との対話であると感じました。

過去には当時の価値観や事情があり、現在には現在の価値観や事情があります。現在に生きる私たちは、過去を一方的に判断するのではなく、主体的に受け止めることで、未来への展望を描くことができます。

グローバル化や多様性など複雑な要素が絡み合っている時代だからこそ、過去を色々な視点で紐解くことができます。そんな時代を超えた対話や交流を未来のために行えたらと思います。

そして、数十年後、未来の人たちは、また新たな視点で私たちを評価することになります。この瞬間に精一杯知恵を絞り、汗をかき、勇気を持って決断する。いつか振り返った未来の人と笑顔で対話ができればと思います。

▲川合元市長との対談の様子

目次 CONTENTS

暮らしの情報紙 広報みのかも
October 2024.10.10 No.1096

02 未来に繋(つな)ぐ みのかもの70年
03 Table of Contents
市長コラム「声をカタチに声を未来に」
目次
04 特集01
70年の歩み
12 特集02
次世代へつなぐ平和への思い
16 Information Board
市役所からのお知らせ／今月の納期
休日当番
34 岐阜県からのお知らせ／市政情報番組
「健康のまち」から／保健行事カレンダー
36 まち活ノート／子育てを楽しもう
フロム-0歳プラン掲示板
38 Re:Olaレター／姫bizのトリセツ
Do you know DUBBO？／今月のおすすめ図書
40 広域消費生活相談室だより
美濃加茂市の魅力を発信
市民団体による資源回収のご案内
美濃加茂市の動き
42 今月の各種相談日
44 各施設のご案内
新庁舎整備情報／
食改さんのおすすめレシピ
46 NEWS&TOPICS／編集後記
48 Back Cover
能登半島地震
復興応援コンサート

今月号の表紙

70歳を迎える人への長寿祝いのこと、または年齢を「古希」と言い、テーマの色は「紫」とされています。市制施行70周年を迎え、古希となった美濃加茂市を表現、お祝いするため、大胆に紫色と金色の文字を表紙に採用しました。

70年の歩み

元美濃加茂市長（歴代５人目）
川合 良樹（かわい よしき）さん

美濃加茂市長
藤井 浩人（ふじい ひろと）

今回は、市制施行70周年を機に、元市長、そして元職員でもある川合良樹さんをお迎えして職員として経験した「美濃加茂市の誕生」や市長として市の舵取りをした経験を振り返りながら市民の皆さんに伝えたいことなどについて、藤井浩人市長がお話を聞きました。
案内役は、美濃加茂市民ミュージアムの可児光生（かにみつお）館長が務めました。

問 秘書広報課秘書係　☎25-2111（内線236）

可児：川合さんは、70年前の「昭和の大合併」による市の誕生を、職員の立場で経験されました。当時を振り返り、印象に残っていることをお聞かせください。

川合：高校を卒業して、昭和26年から蜂屋村役場に勤め、その3年後の昭和29年に美濃加茂市が誕生しました。業務として合併には直接携わってはいませんでしたが、当時の各町村にもそれぞれの事情があり、住民の中にも賛成、反対は当然あって、市の誕生までの道のりは平坦なものではありませんでした。

合併前の太田町の町長であり、28歳の若さで初代市長となられた渡辺榮一（わたなべえいいち）さんは、その難しい局面をよくまとめられ、今の市の礎（いしずえ）を築かれたと思います。政治的な手腕も素晴らしかったですが、旧町村各地で開催された盆踊り全部に参加して地域の人たちと一緒に踊るなど、住民の輪の中にこられました。この歴史の中で、まずは職員として思い出に残っている事業やエピソードなどを伺いたいと思います。

川合：昭和43年に発生した「8・17災害」では、三和町を中心に大きな被害があり、7人の市民が亡くなられました。飛騨川バス転落事故」でもさらに多くの人が亡くなり、事故のご遺体は当時市にあった産業会館（現在の太田交流センター）に運ばれました。当時私は総務課の管財係長で、その管理を担当したことは忘れられないつらい記憶です。

それから、昭和58年に発生した「9・28災害」ですね。木曽川の氾濫により、市役所を含めた市内の広い範囲が冠水し、甚大な被害がでました。当時は秘書課長として市役所におり、総務課長と共に必死の思いで災害対応にあたりました。

水が引いた後も、とにかく全職員で復旧にあたりました。あの水害を機に、木曽川は堤防が強化され、内水対策でポンプも設置されました。今も新丸山ダムの建設が進められています。防災・治水に関する事業は、市にとって重要なものであることを改めてこの場でお伝えしたいと思います。

▲9.28 災害の様子（左：市役所本庁舎南側／右：消防団に救出される住民）

藤井：数多いご経験の中で、二つの大きな災害に関するお話をいただきましたが、そうした防災対策のおかげで、この40年、私たちの世代は大きな災害を経験することなく、過ごすことができています。

その反面、災害を経験していない人たちが増えてきています。先ほどの「美濃加茂市の名前の由来」なども含め、私自身も川合さんのお話から学ぶことが多く、先人たちの思いやご苦労されたことを、後世に伝えていくことはとても大切だと改めて強く思いました。

みのかも文化の森には、こうした市の歴史などを子どもたちが学ぶ場所があり、学校の授業でも活用してもらっていますが、70周年の節目にぜひ大人の皆さんにも訪れていただき、市の歴史を多くの方に振り返っていただきたいですね。

積極的に入っていく姿勢が、青年団など若い人たちを動かし、市長を中心とした市としての一体感が着実に育っていったと思います。

▲市制施行祝賀行事の様子（太田町）

各地域の皆さんも、市の誕生を盛り上げてくれていました。伊深地区では、歴史的な甲冑（かっちゅう）を借りて立派な武者行列をされたことなど、よく覚えています。

可児：美濃加茂市という名前になった経緯や由来について、70年が経過し、知らない人も増えてきたかと思いますので、改めて川合さんからお話を聞かせてください。

川合：当時、合併が進む以前の加茂郡は非常に広く、西加茂、東加茂と分かれ、青年団を中心に、さまざまな行事が行われていましたが、その中心は太田町でした。そのため、「太田市」にしようという話も出ていたと思いますが、「加茂」というのは、古くからこの地域を総称する地名であり、歴史的な理由はもちろん、地域の皆さんの愛着が非常に強いものだったので「加茂市」で申請をする準備を進めていました。しかし、新潟県に同じ名前の市が少し前にできたため、この地方が美濃国と呼ばれていたことから「美濃」をつけて「美濃加茂市」とした、と聞いています。

可児：市の歴史の中で、川合さんは市の職員として約31年、渡辺博万（わたなべひろかず）市長を支える助役として約8年、そして平成5年9月からは5人目の市長として12年、計約51年もの間、市政を支えて

係している。そう思って、最初の施政方針でも「愛と信頼」と言ったように記憶しています。

　また、市の基幹となる事業は、市長のその時の思いなどで行うものではなく、総合計画などに基づいて行うものです。そのため、こうした計画は、市民を含めたさまざまな人に意見を聞いて作り上げ、それを的確に実現していくことを大切にしました。

▲川合市政当時の美濃加茂市議会の様子

　私が市長の時に、みのかも文化の森やＪＲ美濃太田駅自由通路の建設を行いましたが、これらはすでに計画されていたものでした。中部台の住宅団地もそうですが、ここは緑を多くするなどのルールに加え、安全な生活道路となる街路計画を行い、当時としては先進的な「生活優先のまち」ができた、と思っています。

可児：対談の会場にした、みのかも文化の森の建設をはじめとした、公共施設整備についての思いなどをお聞かせください。

川合：みのかも文化の森の整備については、私が市長に就任する前から、市に数多く存在する貴重な歴史的資料を保存するだけではなく、しっかりと活用すること、それも小中学生の教育活動とも関連づけた「博学連携」を基本的な考え方として、その実現のために建設しました。

　また、下米田町に建設した津田左右吉博士の記念館と併せて、「古きものを大切にし、未来へと伝える」ことに重点をおく施設整備にも力を入れてきました。

　東図書館についても、この小さな町に図書館が二つある、ということの是非についてしっかり考えましたが、これも市の特徴の一つになる、ということや学校などが集中する文教地区の拠点として、地域のコミュニティ機能を兼ね備えた施設が必要と考えて整備しました。

藤井：みのかも文化の森をはじめ、歴史・文化を伝える施設があることは、非常にありがたいと思っています。こうした施設があることで、市の歴史から先人たちの足跡を学び、市民の皆さんの郷土愛を育むことができます。今後も大切に活用していきたいと思います。

　最近では、伊深町にある旧伊深村役場庁舎や旧櫻井邸といった歴史的にも価値のある建物を、壊すのではなく、活用のためリノベーション（建物に新たな価値などを付け加える工事）する事業を行い、カフェなど地域コミュニティの場になっています。いずれも伊深町だけではなく、美濃加茂市の魅力のある施設として多くの方に利用されていますので、今後も守るべきものは守り、有効活用していきます。

▶津田左右吉記念館
▲旧伊深村役場庁舎（現在いぶカフェ）
◀旧櫻井邸（現在 IBUCUL）

川合 良樹 Kawai Yoshiki

略歴：昭和7年10月生まれ。蜂屋村（現在の蜂屋町）出身。昭和26年4月蜂屋村役場入庁。昭和29年美濃加茂市の誕生とともに美濃加茂市職員となる。昭和49年6月社会教育課 課長。昭和51年6月秘書課課長。昭和60年10月美濃加茂市助役選任。平成5年9月 美濃加茂市 市長 就任（3期12年）。

可児：その他にもさまざまな事業を進められました。坪内逍遙大賞やオーストラリアのダボ・リージョンとの交流は今も続いていますが、これらに対する思いもお聞かせください。

川合：坪内逍遙大賞は、若手職員からの提案で市制施行40周年を記念して始まったもので、ここで生まれた逍遙を誇りとして、これまで日本でも各分野の第一人者といえる人たちに受賞してもらってきました。一時期、継続についても議論はありましたが、早稲田大学とともに続けてこられたことは、今振り返るとあらためて市の大きな財産になり、人物を生かしたまちづくりの柱になっていると感じています。

▲墨で寿里庵を書く当時の様子

　それからダボとの姉妹都市交流については、先々の交流を効果的なものにしようと考え、英語圏で時差の小さいところで提携先を探していたとき、ニューサウスウェールズ州政府に紹介いただいたところから始まりました。今年で35周年になるとのことですが、中学生、高校生の交流に加え、日本庭園の寄贈も行うなど、これだけ長く順調に国際交流が続いている例は、全国的にも珍しいと思います。庭園の中の茶室にある「寿里庵」の看板の字は、墨と筆を現地に持って行き私が書かせてもらいました。

可児：「平成の大合併」として加茂郡7町村との合併を計画した際は、最終段階で「市民の声を聞く」という考えのもと、市民意向調査の実施という決断をされました。このあたりの判断についてのお気持ちをお聞かせください。

川合：美濃加茂市は、この地域の中心として、加茂郡町村と合併して圏域を維持するだけの力が十分にあると考えて計画を進めてきましたが、市民の中にもさまざまな意見がありました。市の未来にとって合併は非常に大きな選択となるため、これは選挙と同様に住民全体の思いを明確にする必要があると考え、住民意向調査の実施を決断しました。結果としては、市民は合併を選択せず現在に至っていますが、どちらにしても重要な決定を下すにあたり、市民の意向を確認したことは正しかったと考えています。

可児：最後に、70周年を迎えての美濃加茂市への想いや、市民の皆さんへ伝えたいことなどをお二人にお伺いします。

川合：美濃加茂市は歴史的な面においても、この地域の中心的な役割を果たしてきました。鉄道が3路線交わり、産業や文化交流が活発で、木曽川や飛騨川、さらには長良川水系にも恵まれています。中山道太田宿の時代から、何かを引き付けるような力を、まちが持っているのかもしれません。これからも、この恵まれた土地や環境を生かし、「東海の要」として更なる繁栄を生み出していただければと思います。

藤井：歴史を共有することで、未来を語り合うための多くのヒントが見つかるんだと改めて感じています。

　川合さんにお話しいただいたような先人たちの思いやご苦労を、この機会に分かち合えたように、それぞれの地域や企業、集まりにおいてもこういったお話をしていただけたら、と思います。

　私自身も、改めてこの地域を支えてくださった方々と過去を振り返り、ともに未来に向かって一歩踏み出していく、そんな一年にしていきたい、と考えています。

　本日は、学びの多い貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。美濃加茂市の未来に向けて、今後も引き続きご指導をお願いします。

年表で見る 美濃加茂市 70年の歩み

※網掛け部分は、P4 ～ P7 の対談に関連する内容です
※人口と世帯数について、平成 18 年以前は外国人市民を含んでいません

昭和

昭和 29 年 4 月 1 日
人口：30,879 人／世帯数：6,220 世帯
【資料：市民課人口世帯数一覧表】

－主な出来事－

- 29 年（1954）：八町村と一地区が合併し、美濃加茂市が誕生する
- 29 年（1954）：初代市長に渡辺榮一（わたなべえいいち）氏が就任する
- 30 年：第一回市議会議員選挙が行われ、30 人の議員が選出される
- 31 年：美濃加茂市消防団が結成される
- 33 年：上水道の供給が開始される
- 35 年：津田左右吉（つだそうきち）博士が帰郷し、下米田小学校で講演する
- 36 年：市役所新庁舎（現庁舎本館）が完成する
- 38 年：岸東八郎（きしとうはちろう）氏が市長に就任する
- 39 年：市制施行 10 周年を迎える
- 42 年：木曽川右岸用水工事が着工する
- 43 年：集中豪雨により北部の河川が氾濫する「8.17 災害」
- 44 年：中濃大橋が完成する
- 45 年：可茂消防事務組合が発足。市消防署に救急車が配置される
- 46 年：新青柳橋が完成する。旧学校給食センターが完成する
- 47 年：中濃体育館（現プラザちゅうたい）が完成する
- 49 年：市制施行 20 周年を迎える。市の木、花、色を定める
- 51 年：川合大橋が完成し、川合の渡しが廃止になる
- 52 年：髙橋三郎（たかはしさぶろう）氏が市長に就任する
- 53 年：美濃加茂市民憲章が制定される
- 54 年：市立図書館が完成する。市役所西館が完成する
- 55 年：美濃加茂市文化会館が完成する
- 57 年：前平公園の第一期工事が完成する。人口が 4 万人を突破する
- 58 年：中央公民館が完成する。「9.28 災害」が発生する
- 59 年：市制施行 30 周年を迎える。木曽川築堤工事が着工される
- 60 年：渡辺博万（わたなべひろかず）氏が市長に就任する
- 61 年：国鉄越美南線の廃線に伴い、長良川鉄道が営業を開始する
- 62 年：木曽川護岸工事に伴い、市立図書館が移転新築される
- 63 年：シティホテル美濃加茂がオープンする
- （1988）：山手陸橋が完成し、市道山手線が全面開通する

平成へ

平成

平成元年 4 月 1 日
人口：41,500 人／世帯数：11,524 世帯

－主な出来事－

- 元年（1989）：豪州ダボ市との姉妹都市提携を行う
- 2 年：木曽川護岸築工事が完成する
- 5 年：美濃加茂市役所分庁舎が完成する
- 6 年：川合良樹（かわいよしき）氏が市長に就任する
- 7 年：市制施行 40 周年を迎え、坪内逍遙（つぼうちしょうよう）大賞が創設される
- 8 年：みのかも健康の森がオープンする
- 9 年：市内二つ目の図書館として東図書館が完成する
- 12 年：青柳大橋が完成し、開通式が行われる
- 13 年：みのかも文化の森が開館する。人口が 5 万人を突破する
- 14 年：津田左右吉記念館がオープンする
- 16 年：中部台街開き※が行われる。ダボ市に逍遙園、寿里庵（じゅりあん）を寄贈
- 17 年：市制施行 50 周年を迎える
- 18 年：渡辺直由（わたなべなおよし）氏が市長に就任する
- 19 年：太田宿中山道会館がオープンする
- 20 年：堂上蜂屋柿が食の世界遺産「味の箱舟」に認定される
- 23 年：新学校給食センターが完成する
- 25 年：美濃加茂市と加茂郡で「みのかも定住自立圏」をつくる
- 26 年：藤井浩人（ふじいひろと）氏が市長に就任する
- 27 年：市制施行 60 周年を迎える。里山千年構想を策定する
- 29 年：堂上蜂屋柿が国際博覧会「ミラノ万博」に出展される
- 30 年：あい愛バスが路線やダイヤ、車体を一新する
- （2018）：伊藤誠一（いとうせいいち）氏が市長に就任する
- 令和へ：リバーポートパーク美濃加茂がオープンする

※中部台地土地区画整理事業において生まれた土地（保留地）の販売を開始したこと

令和

令和元年 5 月 1 日
人口：56,993 人／世帯数：22,667 世帯

－主な出来事－

- 元年（2019）：新しい火葬場（組合立）が前平町に完成する
- 2 年：市のかわまちづくり事業が「かわまち大賞」を受賞する
- 3 年：新型コロナウイルス対応として経済対策などを実施する
- 4 年：みのかも健康プラザが完成する（市が一部を所有）
- 5 年：藤井浩人氏が市長に就任する。新保健センターがオープン
- 6 年：コロナ禍が明け、多くのイベントが制限なしで開催される
- （2024）：市制施行 70 周年を迎える

令和 6 年 9 月 1 日
人口：57,498 人／世帯：24,375 世帯

70th ANNIVERSARY MINOKAMO STORY

市制施行 70 周年という節目の年を市民の皆さんと盛り上げるため、みのかも文化の森で企画展や市民団体などによる市民企画事業が開催されます。

問 秘書広報課秘書係　☎25-2111（内線 236）

長田育恵（おさだいくえ）さん（脚本家）講演会

開拓者、逍遙（しょうよう） - NHK『らんまん』に描いた逍遙像 -

脚本家の長田育恵さんは、美濃加茂市と文化交流協定を結んでいる早稲田大学の在学中から脚本執筆を手掛け、市の偉人「坪内逍遙（つぼうち）」が主人公の戯曲『当世極楽気質』も執筆されています。昨年放送された NHK の連続テレビ小説『らんまん』の脚本を担当され、作中では逍遙をモデルとした登場人物「丈之助（じょうのすけ）」が活躍しました。

今回は、市の偉人坪内逍遙に縁の深い長田さんに、『らんまん』で描かれた逍遙像について、『らんまん』の台詞もひも解きながらお話しいただきます。

●と　き　11 月 2 日㊏　午後 6 時 30 分～（午後 6 時開場）　●観覧料　無　料
●ところ　みのかも文化の森 エントランスホール
●定　員　200 人（先着順）　※申し込み多数の場合は抽選となります
●申　込　10 月 1 日㊋から 14 日㊗までに、直接または市 LINE（ライン）公式アカウント（イベント）の申込専用フォームから必要事項を入力し、みのかも文化の森へ
※右の二次元コードからも申し込みできます
問みのかも文化の森　☎28-1110

美濃加茂市制 70 周年記念展　「未来に繋（つな）ぐ みのかもの 70 年」

美濃加茂市の発足から今日に至るまでの美濃加茂の歩みを写真や資料、年表をもとに振り返り、まちの移り変わりや暮らしの発展をたどります。そして過去について再び思いを巡らせることで、美濃加茂の現在、そしてこれからについて改めて目を向ける場としたいと考えます。

〝伝統の文化うけつぎ、めざしゆく明日は輝く〟（「美濃加茂市の歌」3 番より）。

積み重ねてきた歴史が私たちの心の確かなよりどころとなり、連綿とつづく未来への、少し先の足がかりを照らしていくきっかけとなれば幸いです。

●と　き　12 月 22 日㊐～令和 7 年 2 月 9 日㊐　●観覧料　無　料
●ところ　みのかも文化の森 企画展示室・美術工芸展示室
問みのかも文化の森　☎28-1110

▲『広報美濃加茂市』第 1 号（昭和 29 年 8 月 1 日発行）

01

特定非営利活動法人 きそがわ日和

kisogawabiyori gallery（キソガワビヨリ ギャラリー）

これまで「きそがわ日和」に参加した作家による新作の展覧会や、新進気鋭の若手作家による展覧会を開催します。

●とき・内容
① 10 月 25 日㊎～ 11 月 5 日㊋
舩戸彩子（ふなとあやこ）さんによる展覧会
② 11 月 15 日㊎～ 26 日㊋
伊藤千帆（いとうちほ）さんによる展覧会
いずれも　㊌㊍を除く　正午～午後 6 時
●ところ　Empty Space（エンプティ スペース）（太田本町 2-7-18）
●対　象　どなたでも
●参加料　無　料
●申　込　当日、直接会場へ
問特定非営利活動法人きそがわ日和（田原（たはら））
☎080-7708-9095

伊深まちづくり協議会

伊深の歴史を振り返る

江戸時代中期に、郷土のために犠牲となった伊深義民について、伊深まちづくり協議会によるお話とひだ・みの創作オペラ『天和の風』（平成 29 年公演）の映像鑑賞をとおして学びます。

また、参加者は、昔の食体験として麦ごはんの試食もお楽しみいただけます。

●と　き　11 月 2 日㊏
午前 9 時 30 分～11 時 30 分
●ところ　伊深交流センター 会議室
●対　象　どなたでも　●参加料　無　料
●申　込　当日、直接会場へ

同時開催　**まちの歴史展**

同会場センターロビーにて、市制施行当時の伊深の様子についてのパネルを展示します。

●と　き　11 月 2 日㊏～ 3 日㊗
午前 9 時～午後 4 時 30 分
問伊深まちづくり協議会（伊深連絡所）
☎29-1395

市民企画事業の一覧は市公式ホームページ（右の二次元コード）からご確認いただけます

02

一般社団法人美濃加茂青年会議所

『届け∞の可能性』～未来につなげるまちづくり～

地域の特産物や食材をメインとした「かもカモおやつマルシェ」や「地域の魅力発信」をテーマに、PR 会や抽選会、風船とばしを開催します。

●と　き　10 月 26 日㊏　午前 10 時～午後 4 時
※マルシェは午後 3 時まで
●ところ　特設会場（かも～る（文化会館）東側の中部国際医療センター所有駐車場）、会場南側堤防道路
●対　象　どなたでも　●参加料　無　料
●申　込　不　要
※抽選会および風船とばしは、事前に申し込みが必要です（先着 300 人）
※詳しくは右の二次元コードをご覧ください
問一般社団法人美濃加茂青年会議所（山口（やまぐち））
☎090-6646-5843

03

あずまるしぇ

森のあずまるしぇ ×「花束を君に」

みのかも健康の森でマルシェを開催するほか、加茂農林高等学校の生徒が作成したミニブーケなどのプレゼント（会場で買い物をした人の中から先着 70 人限定）や、みのかも焼きそばの販売も行います。

●と　き　10 月 27 日㊐　午前 10 時～午後 3 時
●ところ　みのかも健康の森
●対　象　どなたでも
●参加料　無　料　●申　込　不　要
※詳しくは右の二次元コードをご覧ください
問あずまるしぇ（谷本（たにもと））　☎070-1627-0055

04

気楽にクラッシック音楽を楽しむ会

お気楽にクラッシック音楽を！ LIGHT HEART CLASSIC（ライト ハート クラシック）

生演奏を通して、作曲家の人生や作曲の背景、曲に込められた思いなどを分かりやすくお話しします。

●と　き　11 月 9 日㊏
午後 3 時開演（午後 2 時 30 分開場）
●ところ　生涯学習センター 201 集会室
●対　象　小学生以上　●定　員　150 人（先着順）
●参加料　500 円　●申　込　当日、直接会場へ
※詳細については、「気楽にクラッシック音楽を楽しむ会」へ
問気楽にクラッシック音楽を楽しむ会（髙橋（たかはし））　☎090-3967-5369

特集02

次世代へつなぐ 平和への思い

長崎市の平和祈念像
上空を指す右手は原爆の脅威、水平に伸びた左手は世界の平和、軽く閉じられたまぶたは原爆犠牲者の冥福を祈っているといわれています。

市では、平成元年に平和都市宣言を行うとともに、平和意識の啓発を目的として、平和事業に取り組んできました。その一環として、平成16年度から中学生を長崎・広島に派遣する事業を行っています。今回の特集では、派遣生が感じたことや学んだことをまとめたレポートを皆さんにご紹介します。

問 ひとづくり課市民活躍推進係　☎ 内線 400

平和への誓いを新たに

戦後79年を迎え、戦争や原爆による被害を体験した人たちの高齢化が進み、彼らの声を直接聞くことは難しくなっています。

戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさ、平和の尊さを次世代へ語り継ぐために、長崎市では、毎年8月8日、9日に「青少年ピースフォーラム」を開催しています。今年も、市内および富加町内の4中学校から推薦された8人を派遣。全国から集まった375人の青少年と交流を深めながら、被爆の実相や平和の尊さを学びました。また、「青少年ピースフォーラム」参加に併せて、長崎市や広島市内の被爆地を見学し、平和への誓いを新たにしました。

戦争を忘れない

Report 01 西中学校3年 青山 晄大（あおやま こうだい）

終戦から79年。僕が派遣を経て感じたことは大きく二つあります。

一つ目は、戦争を今後二度と起こしてはいけないということです。「長崎を最後の被爆地に」この言葉を現地で何回も目にしました。先人たちが築いてきた町、紡いできた歴史を一瞬にして塵にする原爆、それを使う戦争は、絶対にしてはいけないと強く思いました。

二つ目は、戦争の悲惨さ、残酷さ、被害を後世に必ず伝えていかないといけないということです。現地で話を聴く中で、戦争経験者の人の平均年齢が約82歳だということを知りました。これを知り僕は疑問に思いました。「もし戦争経験者の人が全員寿命を迎えてしまったらどうなるのだろう」と。僕は僕たちが知っている戦争について、後世に伝え、平和の願いを繋いでいく必要があると心から感じました。もし戦争について後世に思いを残していかなかったら、人類はまた同じ過ちを犯してしまうと思います。守るべき地球の平和のために、僕はこれから戦争について伝え、広めていきたいと思います。

戦争はなぜ起きるのか

Report 02 西中学校3年 村井 伶華（むらい れいか）

これは、青少年ピースフォーラムの活動二日目に行われた意見交流会のテーマです。私が長崎市へ派遣され、最も心に残ったことがこの交流会でした。交流会は、全国各地から集ったピースフォーラム参加者が、一日目の活動で知った原爆投下の事実を基に意見を交換する活動です。「頭が欠け、変色した石像」「陶器の破片が埋まった地層」などを目にし、その悲惨さを心に刻んだ上で、交流会に参加しました。

交流の中で最も多く集まった意見は、「武力に頼らず話し合い、互いの国が歩み寄ること」でした。「話し合い、歩み寄る」。言葉にすればこんなに単純なことをしなかっただけで戦争が起こり、原子爆弾が投下され、命が失われ、そして、それらの跡が色濃く残る現在の長崎があります。言葉や文章だけでなく、実際にこの目で長崎を見たからこそ、この交流会は印象的な活動でした。

派遣を通して得た経験に私の言葉を添えて、さまざまな人に伝えていきます。そして、それを私なりの平和への一歩として生きていきます。

▲交流会の様子

平和学習を通して

Report 03 東中学校3年 小森 悠善（こもり ゆうぜん）

今回の平和学習を通して、訪れたことのなかった長崎の原爆で受けた被害を学び、修学旅行で訪れた広島をもう一度学ぶことができました。

平和学習や式典を通して、自分の目で長崎という地を見ることができたことは、すごくいい経験でした。しかし、原爆の傷跡と思われるものがほとんどなく「本当にここに原爆が落ちたのか」と疑うとともに、核兵器に対する恐怖や危機感が薄れているのではないかと感じました。三日間学んだ原子爆弾の悲惨さを忘れないためにも、この僕たちが戦争を経験した人たちから後世へ受け継がなければいけないと深く感じます。

具体的には、三日間で学んだことを家族や学校に伝えるだけでなく、自分たちの子どもや、孫にあたる世代にも伝え、「長崎を最後の被爆地に」と願う現地の人たちの思いに少しでも応えられるよう、自分や美濃加茂市からこの平和の思いを広げていきたいと思います。

美濃加茂市 平和都市宣言

（平成元年3月25日制定）

私たちすべての市民は、全人類共通の願いである核兵器廃絶が一日も早く実現され、戦争のない恒久平和が達成されることを心から希求する。

この願いを込めて、世界のすべての人々との交流をすすめ、相互理解を深め、世界の平和を訴えるものである。

Report 東中学校３年
04 渡邊 佳歩（わたなべ かほ）

戦争を知り、その先へ

私がピースフォーラムを通して学んだことは二つあります。

一つ目は戦争の恐ろしさです。被爆者の方に「学校の授業で空襲や爆弾が投下された時のための訓練を行ったこと」「被曝（ばく）後、学校で遺体を火葬していたこと」などを聞き、今では有り得ないことだらけで驚きました。また、被爆から79年たった今もなお、未知の病気と戦い、いくつもの薬を飲まれていることを知り、私は核の恐ろしさを改めて実感しました。

二つ目は話し合いの大切さです。二日目の交流会で戦争がなぜ起こるのか、その改善点を話し合った時、宗教や文化の違い、土地や資源を巡る争いなどがあり、そのほとんどの改善点が話し合いだったからです。簡単なことだと思うかもしれませんが、今戦争が起こっているのは話し合いができていないからではないでしょうか。

戦争は、昔の事、他人事だと思わずに核について正しく知ってください。日本は今でこそ平和な国ですが戦争とは決して無縁ではありません。語ってくださいました。そこから、不安や恐怖がよく伝わってきました。

そこで、私たちは全国各地の参加者と争いや戦争がなぜ起こるのか、その解決方法とは何なのかを意見交換し、試行錯誤しながら考えました。話し合いで出たことは小さなことですが、戦争の恐ろしさを周りの仲間や家族に伝えていこうということでした。これは小中学生でも実践しやすいことです。

だからこそ、私たち学生を含めた国民一人一人が出来ることをして、戦争の歴史を風化させず、未来へと伝承していくことが大切だと思いました。

Report 双葉中学校３年
05 川崎 夢生（かわさき むう）

Road to Peace～平和への道～

「これが真実か。」と、強く感じた三日間となりました。教科書上の内容は少し控えめに表現されており、現地で見た建物や被爆体験講話は比べ物にならない程にリアルで悲惨なものでした。

まずは建物です。浦上天主堂（うらかみてんしゅどう）やその地層は当時の状態で残っていることや、熱線で黒く焦げた壁やズレた柱などから、負の歴史を感じました。

次に被爆体験講話です。お話してくださった松尾（まつお）さんは当時11歳で実際に見た光景を

▲浦上天主堂旧鐘楼を見学

Report 双葉中学校３年
06 美濃輪（みのわまり） 麻里

伝える

私は、長崎での二日間の中で何度も繰り返された「長崎を最後の被爆地に」という言葉が一番印象に残っています。一日目の被爆体験講話の松尾さんのお話では、「急な白い光と共に投下された原子爆弾は見慣れた日常の景色を一瞬にして火の海にし、無差別に大切な人々の尊い命を奪っていった」というお話を聞き、助けたい命を助けることのできないもどかしさと残酷さを感じました。

二日目の平和式典では、「長崎を最後の被爆地に」という言葉に強く平和を願う気持ちが込められ、会場全体に何度も響き渡りました。この平和への願いを感じ取るたびに自分自身の平和に対する意識の低さを実感し、同じ被害を二度と繰り返してはいけないと改めて強く感じました。

私は、長崎での二日間の体験を無駄にすること無く「最後の被爆地に」という願いと、起きてしまったこの苦い歴史を忘れられることがないように、少しでも多くの人に伝え続けていきたいです。

Report 美濃加茂中学校３年
07 鍵谷（かぎやみ） 美湖（こ）

知る

私たちは今回の派遣で、凄惨（せいさん）な被爆の実相を知り、今後の平和について考えを深めることができました。特に戦争に関して他の自治体の学生と話し合ったことが印象に残りました。

私の班では、戦争は相手への偏見、意見の対立などによって起こり、相互にさまざまな視点で学ぶことや対話などで未然に防げるといった意見が出ましたが、その防止策の根底は「知る」ことにあります。互いを理解していれば先ほどのような原因で争う恐れは小さくなるでしょう。また、戦争や核兵器で人々が受けた苦しみについても知ることで、同じ轍（てつ）は踏まないと決意するのだと、自らの体験で分かりました。

「一人ひとりは微力であっても、無力ではない」これは長崎平和宣言の一節です。一人の小さな力も、大勢集まれば社会を動かす力となります。皆さん、まずは知りましょう。世界を、平和を、学びましょう。それが平和への第一歩だと確信しています。

Report 美濃加茂中学校３年
08 丸山（まるやま） 絢子（あやこ）

忘れてはいけない

今回の派遣で私は青少年ピースフォーラムに参加し、被爆体験講話を聞いたことが特に印象に残っています。

派遣生としての理解を深めるために事前に被爆に関する本を読み、インターネットなどで調べてから長崎へ向いました。現在の復興した美しい長崎に到着し、まず私はこの地に原子爆弾が落ちたことが信じられませんでした。しかし、実際に被爆者の方が語る言葉は私の想像をはるかに超える凄まじいものであり、まさに「戦争の事実が今もここにある」とその残酷さに全身が震えました。

派遣を終え、今の私の使命は、このような悲劇を二度と繰り返さないために三日間で見聞きしたことを友人や家族など一人でも多くの人に伝えることだと考えています。「長崎を最後の被爆地に」この言葉は人類にとって非常に重く、現在の我々が不自由なく暮らしている「日常」に感謝する気持ち、そして戦争・被爆の悲惨さをこれからも忘れてはいけないと強く思っています。

▲現地でボランティアガイドから説明を受ける派遣生たち

TOPICS

派遣成果を市長・教育長に報告

8月20日㈫、派遣生たちが藤井浩人（ふじいひろと）市長と古川一男（ふるかわかずお）教育長へ派遣報告を行いました。報告会では、市長から派遣生へ修了証書の授与を行った後、派遣生たちがそれぞれの言葉で、感じたことやこれからやるべきことなどを話し、平和について一緒に考えました。

▲修了証書を受け取った派遣生８人

▲現地での活動を説明する様子

行政情報
administrative information

ささゆりクリーンパーク
燃えるごみ収集を中止

11月9日㈯は、ささゆりクリーンパーク全施設の電気設備年次点検のため、ごみの搬入ができません。

そのため、次の地区の可燃ごみ収集は行いませんので、集積所へ出さないよう、ご理解とご協力をお願いします。

●**収集を行わない地区**
山之上地区、蜂屋地区、加茂野地区、伊深地区、三和地区

問環境課市民生活係　☎内線303

法改正により
化学物質規制を見直し

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため、労働者が安全に働けるように、化学物質に対する規制があります。

令和6年4月から改正された労働安全衛生法関係法令により、職場での化学物質規制が大きく見直されましたので、化学物質を取り扱う事業所においては、いま一度、職場の化学物質規制についてよくご確認ください。

詳しくは、労働安全衛生総合研究所ホームページ「ケミサポ(右の二次元コード)」をご覧ください。

問事業者のための化学物質管理無料相談窓口
☎050-5577-4862

問商工観光課商工振興係
☎内線262

野外焼却(野焼き)はやめましょう

野外焼却は環境に悪影響を及ぼす行為として法律で原則禁止されています。田畑での焼却や自宅の庭などでのたき火などの行為は法律で例外とされていますが、無条件に認められるものではありません。

また、この時期は、煙や臭い、健康についての相談が多く寄せられます。こういった焼却行為により周りに悪影響を与える場合や本来の趣旨を逸脱した場合は、行政指導の対象となり焼却中止をお願いすることがあります。全国でも野外焼却が原因の火災や死亡事故が例年発生しています。自分にも周りにも被害を出さないよう配慮をお願いします。

■**やむを得ず行う際は…**
・燃やすものについてはよく乾燥させ、一度に大量に燃やさない
・燃やす時間や風向きについて周りに配慮する
・すぐに消火できるように水を用意する
・少量の場合は燃やさず、可燃ごみの日に出す
・枝木は指定業者に依頼して処分する(有料)

問環境課環境政策係　☎内線304

新入学児童へ
学用品等準備費を支給

経済的な理由で学用品の準備が難しい保護者に「新入学児童学用品等準備費」を支給します。

●**対　象**　市内在住で、令和7年度に市立小学校入学予定の児童の保護者のうち、次のいずれかに該当する人
①児童扶養手当の支給を受けている
②生活保護が停止または廃止となった(令和5・6年度中)
③市民税が非課税または減免を受けている(世帯全員)
④個人事業税・固定資産税の減免を受けている
⑤国民年金保険料が減免または国民健康保険料が減免もしくは徴収猶予をされている
⑥上記①から⑤にあてはまらないが、経済的に困難、保護者の病気、死亡、失業などの特別な事情がある

●**支給額**　57,060円

●**提出書類**
・支給申請書および口座登録依頼書(各小学校または教育総務課に設置)
・②以外の場合はそれぞれ証明する書類(コピー可)
・③～⑥の場合は児童と生計を一にする収入のある人全員の、令和5年1月から令和5年12月までの期間の収入を証明する書類(源泉徴収票など)

●**申　込**　10月1日㈫から31日㈭までに、提出書類をそろえて教育総務課へ

問教育総務課総務係　☎内線349

パブリックコメント　**第3期美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)についてご意見を募集します**

第2期美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間が令和6年度で終了を迎えます。令和7年度から令和11年度までの5年間を計画期間とする新たな総合戦略の(案)について皆さんのご意見を募集します。

●**募集期間**
11月6日㈬から12月5日㈭までの市役所開庁時間内　※㈯㈰㊗は除く

●**ところ**　企画課(市役所本庁舎2階)

※内容は、市ホームページ(右の二次元コード)からもご確認いただけます

●**対　象**
・市内在住、在勤、在学の人
・市内に事務所または事業所を有する人または団体
・この事案について利害関係を有する人、法人または団体

●**提出方法**　12月5日㈭までに、直接または郵送(〒505-8606　太田町3431-1)もしくは市LINE(ライン)公式アカウント(市民の声)、専用入力フォーム(右の二次元コード)で、ご意見のほか、住所、氏名、連絡先を記入し、企画課へ

※口頭や電話でのご意見は、受け付けできません
※文字数が1,000文字を超える場合は、意見の要旨を添付してください
※いただいたご意見への検討結果は、市ホームページなどで公表します

▲ご意見はこちらからも提出いただけます

問企画課企画政策係　☎内線336

令和6年10月1日から
児童手当の制度一部変更

子ども・子育て支援法などの一部を改正する法律(令和6年法律第47号)が、令和6年6月12日に公布されました。

これにより、令和6年10月1日以降の児童手当制度に変更が生じます。主な改正内容は次のとおりです。

・所得制限の撤廃
・支給対象児童を高校生年代まで延長
・第3子以降の支給額を児童1人あたり月額30,000円に増額
・第3子以降となる児童のカウント方法の変更
・支給回数を年3回(6月、10月、2月)から、年6回(偶数月)に変更

※改正後の初回の支給は12月です
※申請が必要になる人や申請方法など、詳しくは市ホームページなどでお知らせします

問福祉課児童福祉係　☎内線555

後期高齢者医療制度
訪問口腔(こうくう)健診

通院による歯科健診を受けることが困難な在宅の要介護者を対象に、在宅で歯科健診を行う訪問口腔健診を行います。

●**受診期間**
令和7年2月28日㈮まで

●**対　象**
次の①～③全てに該当する人
①市内に住所があり、在宅で介護保険の要介護3～5の認定を受けている人
②歯科医療機関での健診受診が困難な人
③医療や介護保険において、歯科の管理(歯科に係る居宅療養管理指導や口腔機能加算)を受けていない人

●**受診料**　無　料

●**申　込**
令和7年1月31日㈮までに、直接または電話で健康課へ

問健康課成人保健係　☎66-1365

人事行政の運営などの状況（概要版）についてお知らせします

市の人事行政の運営における公平性と透明性を高めるため、「美濃加茂市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、人事行政の運営状況について公表します。詳細については、市ホームページをご覧ください。

1. 職員数に関する状況

職員数の推移　（各年4月1日現在）

職員数（人）					増減率（%）
令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年→令和6年
361	363	359	359	368	1.9

2. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（令和5年度普通会計決算）　（単位：千円）

住民基本台帳人口（年度末）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B/A）	前年度の人件費率
57,357人	23,417,978	1,472,498	3,336,783	14.2%	14.5%

※人件費には、特別職に支給される給料・報酬なども含みます

(2) 平均給料月額、平均給与月額および平均年齢（各年度4月1日現在）

	一般行政職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
令和6年度	321,198円	398,279円	43.6歳
令和5年度	320,736円	390,035円	43.6歳
国（令和5年度）	322,487円	404,015円	42.4歳

※市職員の給与には、給料のほか扶養、地域、住居、通勤、管理職、時間外勤務の各手当を含み、国家公務員の給与には、俸給のほか扶養、地域、住居、通勤、初任給調整、特地勤務の各手当を含みます

(3) 初任給（一般行政職）　（令和6年4月1日現在）

大学卒	196,200円	高校卒	166,600円

(4) 手当の状況　（令和6年4月1日現在）

手当名	支給額など	支給職員数	平均支給月額
扶養手当	配偶者 ……6,500円 その他（満22歳に達する年度末までの間にある子） ……10,000円 その他（満60歳以上の父母および祖父母など） ……6,500円 16～22歳の扶養親族加算・5,000円	131人	21,800円
地域手当	（給料月額+扶養手当月額）×0.03 ※特別区は×0.2、岐阜市は×0.06	367人	9,900円
住居手当	借家・借間居住者 最高支給限度額 ……28,000円 ※単身赴任者の配偶者が借家・借間に居住する場合…職員の基準の1/2の額	65人	24,400円
通勤手当	交通機関利用者 ……運賃など相当額 自動車など使用者・2,000～31,600円 ※片道2km以上の者に支給	307人	4,400円
時間外勤務手当	勤務日 下記以外 ……時間単価×1.25 午後10時～午前5時・時間単価×1.50 週休日 下記以外 ……時間単価×1.35 午後10時～午前5時・時間単価×1.60	252人	50,400円
管理職手当	部長級 ……77,400円 課長級 ……62,300円 保育園長 ……46,300～49,600円	50人	62,400円
期末手当 勤勉手当 （令和5年度）	期末手当 ……2.45月分 勤勉手当 ……2.05月分 ※職務の級などによる加算措置 有	352人	1,504,700円

※時間外勤務手当は、令和6年4月の勤務実績によるものです

(5) 退職手当の支給率　（令和6年4月1日現在）

区分	自己都合退職	定年退職
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度	47.709 月分	47.709 月分
加算措置	定年前早期退職（45歳以上かつ勤続20年以上）：2～45%	

※岐阜県市町村職員退職手当組合の規定によるものです

(6) 特別職の報酬など　（令和6年4月1日現在）

区分		給料月額など	期末手当
給料	市長	870,000円	6月期 2.25 月分 12月期 2.25 月分 計 4.5 月分
	副市長	725,000円	
	教育長	651,000円	
報酬	議長	434,000円	6月期 2.25 月分 12月期 2.25 月分 計 4.5 月分
	副議長	381,500円	
	議員	362,000円	

3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間（標準的なもの）　（令和6年4月1日現在）

開始時刻	終了時刻	休憩時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	7時間45分	38時間45分

(2) 年次有給休暇の状況　（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

制度の概要	平均付与日数	平均取得日数
1年につき20日付与 ※付与された翌年に限り繰越可能（最大40日まで取得可能）	39.0日	13.1日

※対象期間の途中に採用・退職した職員、休職などの期間のある職員を除外しています

(3) その他の休暇制度と取得状況　（令和5年度）

休暇の種類	休暇日数など	取得実績
結婚	連続する5日の範囲内の期間	11件
男性の育児参加	妻の出産予定日6週間前の日から当該の日以後1年を経過する期間において5日	3件
子の看護	小学校就学前の子1人につき5日 ※2人以上の場合は10日	36件
夏季休暇	6～10月の期間内に4日	平均3.6日

4. 育児休業の状況　（令和5年度）

区分	新たに取得可能となった職員			前年度からの継続者	
	育児休業対象者数	育児休業取得者数	部分休業取得者数	育児休業取得者数	部分休業取得者数
男性	4人	6人	0人	0人	0人
女性	4人	4人	1人	14人	8人
計	8人	10人	1人	14人	8人

※3歳未満の子を養育する職員であれば、性別を問わず取得できます

5. 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分者数（令和5年度）　休職（心身の故障）　7人
(2) 懲戒処分者数（令和5年度）　7人

問キャリアサポート課職員係　☎内線233

自分たちのまちは自分たちの手で美しく

みのかもクリーン作戦を開催します

美濃加茂市まちを美しくする運動推進会議では、今年も「みのかもクリーン作戦」を実施します。

「自分たちのまちは自分たちの手で美しく」を合言葉に、自治会に加入・未加入に関わらず、また外国人も含めた子どもから高齢者まで市民全員で地域の清掃活動に参加しましょう。

●**と　き**　11月17日㈰　午前7時30分～
※地域によって開催時間が異なる場合があります
●**ところ**　市内全域
※みのかもクリーン作戦への参加方法が分からない人は、環境課へお問い合わせください
※収集したごみは「燃えるごみ」「缶類」「びん類・ガラス類」「金属類」「がれき類」に正しく分別してください
※家庭や自治会のごみは、みのかもクリーン作戦の収集対象ではありません。家庭のごみは指定の収集日に各自で出してください
※中止の場合は、当日の午前7時頃に同報無線にてお知らせします
※体調管理は、各自で行って参加しましょう
※体調のすぐれない人は、無理されないよう配慮をお願いします

■ボランティアを募集しています

みのかもクリーン作戦で集められたごみの仕分け作業などを手伝っていただけるボランティアを募集します。

●**と　き**　11月17日㈰　午前8時～正午頃
●**ところ**　応募者に別途通知します
●**申　込**　10月18日㈮までに、直接または電話で環境課へ
※申し込み時に、住所、氏名、年齢、電話番号をお伝えください

問環境課市民生活係　☎内線303

募集
invite information

小規模特認校制度

制度利用者を募集

市内の、どの小学校区からでも伊深小学校と三和小学校への入学・通学を認める「小規模特認校制度」。少人数の学校で、自然環境の活用や地域住民との交流など、特色ある学校運営を行い、一定の条件のもとで、他の通学区域からの通学を許可する制度です。

令和7年4月からの利用申請を、次のとおり受け付けます。

●**受付期間**
10月1日㈫から31日㈭まで
●**受付場所**
教育委員会事務局（生涯学習センター1階東側）
※申請条件や申請書様式など、詳細については教育総務課へ
問教育総務課総務係　☎内線420

2025年みのかも成人式

市外転出者の参加受け付けを開始

2025年みのかも成人式を、かも～る（文化会館）で開催します。市外に転出した人で、美濃加茂市の成人式に参加を希望する人は、事前に申し込みをお願いします。

●**と　き**　令和7年1月12日㈰
※午後0時45分から受け付けを開始する予定です
●**ところ**　かも～る
●**内　容**
式典、アトラクション、記念撮影など
●**対　象**
平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人
●**申　込**
11月8日㈮までに、電話でひとづくり課へ
※右の二次元コードからも申し込みできます
※市内に住民登録がある人には、11月に開催案内状を送付します

問ひとづくり課市民活躍推進係
☎25-4141

令和7年4月入園　保育園・こども園の入園受け付けを行います

保育園の申し込みには、保護者がいずれかの条件に該当している必要があります。

●**保育園・こども園**（2・3号）の「保育の必要性」の条件（予定含む）

①就労　②妊娠、出産　③保護者の疾病、障がい
④同居または長期入院など常時介護や看護が必要な親族がいること
⑤災害復旧　⑥求職活動　⑦就学　⑧虐待やDV（ディーブイ）の恐れがあること
⑨育児休業取得時に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
⑩令和7年度中に育児休業から復帰予定であること（年少以上の児童に限る）

※⑩は3歳未満児については令和7年4月中に復帰予定であること
※同居の親族その他の人が当該児童を保育することができる場合は、優先順位に影響します
※申し込み時に必要書類として、就労証明書など「保育の必要性」の事由が分かる書類を提出してください
※定員を超える申し込みがあった場合は、児童や家庭の状況などから優先度を判定し入園を決定します

●**こども園**（1号）

年少以上の児童の教育、保育を希望する人が申し込みできます。定員を超える申し込みがあった場合は、各園での選考となります。（山之上こども園は抽選。抽選方法は市ホームページをご覧ください）
明応こども園（1号）、認定こども園山手幼稚園（1号）、認定こども園たから幼稚園（1号）の申し込みについては、各園にお問い合わせください。

●**保育料**　園児の属する世帯の市町村民税額の合計により算定します。年少以上の園児については無償となりますが、給食の食材料費などは保護者負担となります。

●**申　込**　次の①②どちらかの方法で申し込みください

※納税通知書、所得課税証明書または非課税証明書（令和6年度）や障害者手帳の添付が必要な場合があります
※各園での受け付けや郵送での受け付けは行いません
※申込書など、申し込み時に必要な書類は、10月1日㈫から市ホームページでダウンロードできます（こども未来課でも配布します）
※現在入園されている園とは別の園へ転園を希望する場合も申し込みが必要です
※他市町村の保育園等へ通園している人（広域保育）は、毎年申し込みが必要です
※11月中の手続き以外は第一次選考対象外とします。お忘れのないよう、手続きしてください
※私立保育園による合同説明会を10月14日㈷に予定しています。詳細は、市ホームページをご確認ください

①**オンライン申請**（右の二次元コードから申し込みできます）

●**受付期間**　11月1日㈮～22日㈮

※窓口での申請より受付期間が短くなっていますのでご注意ください
※申請前に、「R7入園手続きに必要なもの」をご覧ください
※必要書類については電子ファイル添付が必要になりますので、お手元に書類をご用意ください
※「保育の必要性」の事由を証明する書類などの必要書類をスマートフォンで撮影したものまたはPDFを添付してください
※申請は入園申込児童1人につき1回する必要があります

②**窓口での申請**

●**受付期間**　11月1日㈮～29日㈮
●**受付場所**　こども未来課窓口（みのかも健康プラザ2階）

※認定申請書兼入園申込書に必要事項を記入し、必要書類をそろえて受付期間中にお越しください

公立保育園・こども園	新規受け入れ予定人数（人）						住　所	電話番号
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
太田第一保育園	0	3	2	11	0	0	太田本町	25-2642
太田第二保育園	0	3	2	10	0	1	西町	25-2282
あじさい保育園	0	6	7	18	8	8	田島町	26-2110
加茂野保育園（指定管理）	3	9	9	22	16	12	加茂野町鷹之巣	26-9813
ほくぶ保育園			2	6	1	1	伊深町	29-1768
下米田保育園 ※		3	11	15	2	0	下米田町今	26-9111
山之上こども園【2・3号】			2	7	2	1	山之上町	25-4555
山之上こども園【1号】				3	0	1		

※下米田保育園は、令和8年4月に民営化する予定です。下米田保育園の在園児は、民営化後の園に引き続き通園できます

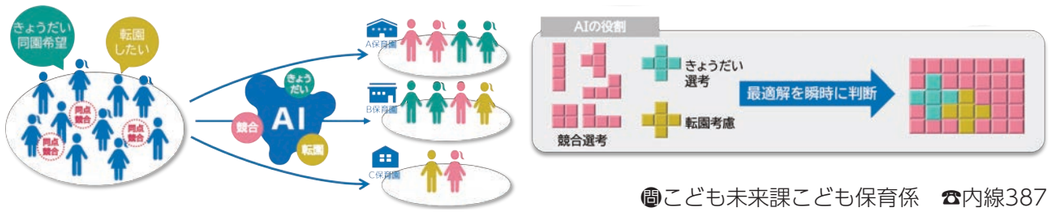
私立保育園・こども園	新規受け入れ予定人数（人）						住　所	電話番号
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
加茂学園	6	8	2	8	0	4	太田町	25-2226
森山学園	6	12	8	26	2	0	森山町	26-3332
たちばな保育園	10	15	7				古井町下古井	26-0811
ニチイキッズ美濃加茂保育園	12	15	6				あじさいヶ丘	24-0021
蜂友（ほうゆう）学舎保育園	9	10	8	13	7	7	蜂屋町中蜂屋	42-6061
明応こども園【2・3号】	5	13	4	2	0	0	加茂野町木野	25-5601
認定こども園山手幼稚園【2・3号】	3	15	0	2	0	0	本郷町	25-4823
認定こども園たから幼稚園【2・3号】	3	12	1	0	0	0	太田町	26-3622

小規模保育事業所・事業所内保育所	新規受け入れ予定人数（人）						住　所	電話番号
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
りんご保育園まきの	3	1	1				牧野	27-5017
りんご保育園にしまち	3	1	1				西町	58-7555
よつば保育園	3	2	0				中部台	24-0428
あゆみ保育所	1	2	3				太田町	28-1225

※新規受入れ予定人数は令和6年9月1日現在の人数です。今後変更になる場合があります
※新規受入れ予定人数欄の年齢は、令和7年4月1日時点の年齢です

■令和7年4月新規入園の受け付けからAI（エーアイ）による入園調整システムを導入します

AIを導入することにより、迅速かつ柔軟な入園調整が可能になり、入園の調整作業が1カ月程度短縮されます。それにより、入園調整の結果を例年より1カ月ほど早くお知らせできる予定です。結果通知から入園までの期間が長くなることで、入園準備や職場との調整など余裕をもって行っていただけるようになります。



問こども未来課こども保育係　☎内線387

美濃加茂市役所　☎0574-25-2111　FAX0574-25-3917
https://www.city.minokamo.lg.jp

「清流の国ぎふ健康・スポーツポイント事業」の対象となる講座やイベントには、右のようなマークを表示しています。詳細については、健康課（☎66-1365）へお問い合わせください。

紙面に掲載している行事や講座などは、手話通訳者や要約筆記者などの派遣制度を利用できます。派遣を希望する人は、開催日の1週間前までに福祉課（☎内線326　FAX66-1097）へお申し込みください。また、㊢、㊀、㊉の表示がある行事は主催者側で情報保障を準備していますので、申し込みは不要です。

講座
lecture information

もうすぐパパ・ママ教室

パパ・ママになる人を対象に、実習・体験を中心とした教室を開催します。

- **と　き**　11月24日㊐　午前9時～11時
- **ところ**　保健センター
- **内　容**　妊婦体験、沐浴体験、交流会など
- **対　象**　市内在住の夫婦で、妊娠26週以降の人
- **定　員**　8組（先着順）
- **参加料**　無　料
- **申　込**　10月24日㊍の正午から11月21日㊍までに、右の二次元コードから必要事項を入力して健康課へ

問健康課母子保健係　☎25-4145

マタニティクラス

健やかなマタニティライフを過ごすため、仲間と一緒に妊娠・出産・育児について助産師から学ぶ教室です。

- **と　き**　10月22日㊋　午前9時～11時頃
- **ところ**　保健センター
- **内　容**　妊娠中の歯や栄養、出産に向けた助産師からの話

※終了後に助産師への個別相談もできます

- **対　象**　市内在住で、妊娠している人
- **申　込**　前日までに、右の二次元コードから必要事項を入力して健康課へ

問健康課母子保健係　☎25-4145

キッズ向けスポーツプログラム
運動教室

体と心を楽しみながら成長させていく教室です。運動が苦手な人や初心者の人でも簡単に始められ、体幹やコミュニケーション力だけでなく、筋力アップにも効果的です。

- **と　き**　11月9日㊏、23日㊗　午前11時から1時間程度
- **ところ**　プラザちゅうたい 小ホール
- **対　象**　年長～小学3年生の児童
- **定　員**　各回20人
- **参加料**　各回100円
- **持ち物**　室内用シューズ、タオル、飲み物
- **申　込**　10月10日㊍から、市LINE公式アカウント（イベント）でプラザちゅうたいへ

※右の二次元コードからも申し込みできます

問プラザちゅうたい　☎26-3241

高齢者の健康教室

楽しく体を動かして健康づくりをしましょう。

なお、総合福祉会館のホール改修のため、11月から令和7年1月までは、教室をお休みします。

- **とき・内容**
  10月11日㊎　すこやかリズム体操
  10月15日㊋　ヨーガ教室
  10月23日㊌　音楽の広場
  10月28日㊊　中国の健康体操
  いずれも　午後1時30分から1時間程度
- **ところ**　総合福祉会館 ふれあいホール
- **対　象**　市内に住所がある60歳以上の人
- **参加料**　無　料
- **申　込**　不　要

問社会福祉協議会　☎28-6111
問福祉課地域福祉係　☎内線315

岐阜医療科学大学
なないろルーム公開講座

生きていくためには食べ物からエネルギー（カロリー）を取る必要がありますが、摂取カロリーと消費カロリーのバランスが悪いと体重が大きく増減します。

今回は食品のカロリー表示を確認し、体重を維持するためのヒントをお話しします。

- **と　き**　10月19日㊏　午前10時～11時15分

※午前9時30分から受け付け

- **ところ**　岐阜医療科学大学 可児キャンパス3号館（可児市）
- **講　師**　三嶋　智之さん（臨床検査学科教授）
- **対　象**　どなたでも
- **定　員**　100人（先着順）
- **参加料**　無　料
- **申　込**　10月8日㊋から17日㊍までに、電話またはメール（nanairo@u-gifu-ms.ac.jp）で岐阜医療科学大学へ

※受付時間は平日午前10時から午後4時までです

問岐阜医療科学大学　☎66-7877
問企画課企画調整係　☎内線244

上手に血糖コントロール教室

血糖への理解を深め、栄養や運動の実習を交えて生活習慣病を防ぐためのコツを学ぶ教室です。

- **とき・内容**
  ①10月25日㊎　講義「上手に血糖コントロール」
  ②11月20日㊌　運動実習「血糖コントロール体操」
  いずれも　午前10時～正午
- **ところ**
  ①保健センター 研修室
  ②クラブM

※いずれもみのかも健康プラザ内です

- **対　象**　市内在住で、血糖の値が気になる人またはその家族
- **定　員**　①50人、②20人

※いずれも先着順です
※都合のよい日程のみの参加も可能です
※定員を超える場合は初めて参加する人を優先します

- **申　込**　10月22日㊋までに、直接または電話もしくは右の二次元コードから必要事項を入力して健康課へ

問健康課成人保健係　☎66-1365

認知症予防講座
脳も喜ぶ認知症予防

認知症について学び、認知症予防となる回想法を実際に体験してみませんか。

- **と　き**　10月29日㊋　午後1時30分～2時30分
- **ところ**　生涯学習センター 203号室
- **内　容**
  ・認知症講話「認知症ってなに？」
  ・認知症予防・進行予防となる回想法の体験

※回想法とは、昔の懐かしい写真・物を振り返り、昔の経験や思い出を語り合う心理療法です

- **定　員**　20人（先着順）

※最小催行人数は5人です

- **参加料**　無　料
- **申　込**　10月28日㊊までに、直接または電話で高齢福祉課へ

問高齢福祉課地域包括ケア推進係　☎内線501

ビートボクシング教室

ボクシングの動きを取り入れた簡単な動作で、脂肪燃焼やシェイプアップ、ストレス発散を行うことができるプログラムです。

- **と　き**　11月5日～26日までの毎週㊋　いずれも　午後7時から1時間程度
- **ところ**　プラザちゅうたい 小ホール
- **対　象**　16歳以上の人
- **定　員**　各回20人
- **参加料**　各回500円
- **申　込**　10月10日㊍から、市LINE公式アカウント（イベント）でプラザちゅうたいへ

※右の二次元コードからも申し込みできます
※このほか、コパンスポーツジム美濃加茂では、トレーニング体験会を開催しています。詳細は、プラザちゅうたいへ

問プラザちゅうたい　☎26-3241

空き家セミナー・相談会

自宅や所有している不動産の売り方について考えてみませんか。

- **と　き**　11月9日㊏
  ①午前9時30分～10時50分
  ②午前11時～正午
- **ところ**　リバーポートパーク美濃加茂2階 大ホール
- **内　容**
  ①空き家セミナー（プロが教える不動産の売り方）
  ②空き家相談会（1組30分程度の相談）
- **講　師**　名和　泰典さん（NPO法人岐阜空き家・相続共生ネット理事長）、高橋　邦一さん（NPO法人岐阜空き家・相続共生ネット、一級建築士・宅建士）
- **定　員**　①30人、②4組
- **参加料**　無　料
- **申　込**　10月31日㊍までに、直接または電話で都市計画課へ

※右の二次元コードからも申し込みできます

問都市計画課住宅政策係　☎内線254

学んで納得 健康セミナー

「パーキンソン病や本態性振戦の治療に新たな選択肢」をテーマに、専門医からお話いただきます。

- **と　き**　11月13日㊌　午後2時～3時
- **ところ**　中部国際医療センター 3階講堂
- **講　師**　中坪　大輔さん（中部国際医療センター 医師）
- **対　象**　どなたでも
- **申　込**　不　要

※オンラインによる配信も行います。視聴を希望する人は11月11日㊊までに右の二次元コードから必要事項を入力し健康課へ

問健康課成人保健係　☎66-1365

Information Board

美濃加茂市役所　☎0574-25-2111　FAX0574-25-3917
https://www.city.minokamo.lg.jp

紙面に掲載している行事や講座などは、手話通訳者や要約筆記者などの派遣制度を利用できます。派遣を希望する人は、開催日の1週間前までに福祉課(☎内線326　FAX66-1097)へお申し込みください。また、㊭、㊬、㊫の表示がある行事は主催者側で情報保障を準備していますので、申し込みは不要です。

講座
lecture information

みのかも里山なりわい塾
里山で見つける持続可能な生き方

伊深町をフィールドに、森林文化の教育・啓発を通した地域づくりを手がける澁澤寿一(しぶさわじゅいち)さんを講師に迎え、自分自身の暮らしや生き方、持続可能な未来について考えませんか。

●**と　き**
11月16日㊏、12月7日㊏、1月18日㊏、2月1日㊏、15日㊏(全5回)
いずれも　午前10時～午後4時
●**ところ**　IBUCAL(イブカル)(伊深町)ほか伊深町内
●**講　師**
澁澤　寿一さん(NPO法人共存の森ネットワーク理事長)
●**定　員**　12人(先着順)
●**参加料**　8,000円(5回分の昼食費、保険料、材料費)
●**申　込**
11月6日㊌までに、直接または電話でまちづくり課へ
※右の二次元コードからも申し込みできます
㊐まちづくり課まちづくり係
☎内線447

秋の庭で楽しむ
野草料理ワークショップ

おいしく食べられる野草について学びながら、IBUCALのお庭で野草を摘み、調理をしてお昼ご飯を食べましょう。

●**と　き**　11月30日㊏
午前10時～午後2時
●**ところ**　IBUCAL
●**講　師**　半谷(はんや)　美野子(みやこ)さん(和ハーブインストラクター)
●**定　員**　12人(先着順)
●**参加料**
・大人　　5,500円
・18歳未満　2,200円
●**持ち物**　ザル、ボウル、包丁、小さなまな板、エプロン、手拭きタオル、布巾
●**申　込**　11月22日㊎までに、下の二次元コードから必要事項を入力しIBUCALへ
㊐IBUCAL(㊍㊎㊏のみ)
☎080-6288-7583
㊐まちづくり課まちづくり係
☎内線447

四季を食べる講座
大歳のごっつお

文化庁の100年フードにも認定された郷土料理を作ってみませんか。

●**と　き**　12月5日㊍
午前10時30分～午後1時30分
●**ところ**
みのかも文化の森 生活体験館
●**定　員**　15人
●**参加料**　500円
●**持ち物**　エプロン、三角巾
●**申　込**
10月22日㊋から11月6日㊌までに、直接またはメール(みのかも文化の森ホームページ講座申込専用フォーム)もしくは、はがき(必着)に住所、氏名、電話番号、講座名を記入し、みのかも文化の森へ
※応募者多数の場合は抽選になります
㊐みのかも文化の森　☎28-1110

イベント
event information

アートギャラリー

気軽に立ち寄れる展示場です。

●**ところ**　シティプラザ(シティホテル美濃加茂内1階)
●**出　展**　市文芸連盟
●**作　品**　自在俳句会・さかはふり俳句会
●**入場料**　無　料
㊐みのかも文化の森　☎28-1110

プレママ安心交流会

妊娠中の不安などを解消し、妊婦さん同士で交流しましょう。

●**と　き**　11月7日㊍
午後1時30分～2時30分頃
●**ところ**　あまちの森(加茂野交流センター)
●**対　象**
市内在住で妊娠している人
※妊娠週数は問いません
●**参加料**　無　料
●**申　込**　前日までに、右の二次元コードから必要事項を入力し健康課へ
㊐健康課母子保健係　☎25-4145

森の朗読会

市民の皆さんによる朗読です。

●**と　き**　10月19日㊏
午後2時～3時
●**ところ**
みのかも文化の森 緑のホール
●**作　品**　『十二月の都大路上下(カケ)ル』万城目(まきめ)　学(まなぶ)／作
●**定　員**　113人
●**入場料**　無　料
㊐みのかも文化の森　☎28-1110

図書館ボランティアe(え)顔クラブ
図書のリサイクル市

ご家庭から提供していただいた図書や図書館で利用しなくなった図書を希望者に無償でお譲りします。

●**と　き**　10月19日㊏、20日㊐
いずれも
午前9時30分～午後3時
●**ところ**
東図書館 2階視聴覚ホール
※図書リサイクル市は、今回で終了します
㊐中央図書館　☎25-7316
㊐東図書館　☎26-3001

市社会教育視聴覚協議会
土曜映画会

大きなスクリーンで映画を見ませんか。誰でも気軽に参加できる入場無料の映画会です。

年間11回開催のうち五つスタンプを集めるとプレゼントがあります。

●**と　き**　10月26日㊏
午前9時45分～11時
●**ところ**
東図書館2階 視聴覚ホール
●**映　画**
『猿地蔵(日本昔話)』、『トムとジェリー』ほか
※1回の参加につき一つのスタンプです
㊐ひとづくり課市民活躍推進係
☎25-4141

移動型ぎふ木遊館

ぎふ木遊館(岐阜市)の木製のおもちゃが中央図書館にやってきます。いろいろな木製のおもちゃや、絵本の読み聞かせを親子で一緒に楽しみませんか。

●**と　き**　11月2日㊏
午前10時30分～11時45分
●**ところ**　中央図書館 2階集会室
●**対　象**
3～5歳くらいの子とその家族
●**定　員**　10組(先着順)
●**参加料**　無　料
●**申　込**
10月10日㊍から、直接または電話で中央図書館へ
㊐中央図書館　☎25-7316

美濃加茂市「清流の国ぎふ」文化祭2024

■**暮らしの中の竹細工展**
美濃加茂市竹細工保存会の協力のもと、籠や手提げかばんなど、暮らしに優しい竹細工の作品を展示します。伝統的で精緻な編み方で作られた作品をぜひご覧ください。また、10月20日㊐の午前10時から午後3時までの間には、竹細工作品の販売を行います。

●**と　き**　10月10日㊍～19日㊏　午前9時～午後5時
※㊊を除く
※10月10日は午後1時から5時まで、19日は午前9時から午後3時までです
●**ところ**　みのかも文化の森 展示ホール、エントランスホール
●**観覧料**　無　料
㊐みのかも文化の森　☎28-1110

■**美濃加茂市つながるふくし作品展**
市内障がい児者や特別支援学校、障がい者関係団体などから文化作品を募集した展示会を開催します。

●**と　き**　10月16日㊌～31日㊍　午前9時～午後5時　※㊊を除く
●**ところ**　みのかも文化の森 企画展示室
●**観覧料**　無　料
㊐福祉課障がい福祉係　☎内線325

■**坪内逍遙(つぼうちしょうよう)のふるさと　朗読の祭典**
近代文学や近代演劇の基礎を築いた小説家坪内逍遙博士の生誕の地に、県内外から朗読を楽しむ仲間たちが集まり、朗読の楽しさや面白さを表現するイベントを開催します。

●**と　き**　10月26日㊏～27日㊐
●**ところ**　みのかも文化の森 緑のホール　●**観覧料**　無　料

㊐みのかも文化の森　☎28-1110

イベント
event information

市茶華道祭

市民文化の拡大を目指した、美濃加茂市茶華道連盟による茶会と華展です。

●**と　き**　11月3日㊗
・茶会　午前9時30分～午後3時
・華展　午前9時30分～午後3時30分
※茶会は呈茶券が必要です(当日券あります)
●**ところ**　かも～る(文化会館)
●**参加料**　無　料
問みのかも文化の森　☎28-1110

クアオルト健康ウオーキング

個人の体力に合わせ、安全・効果的な有酸素運動として実践できるよう、専門ガイドとともに歩き「無理しない がんばらない」ウォーキングを体験してみませんか。

●**と　き**
①10月16日㊌、②29日㊋
いずれも
午前9時30分～午後0時30分
※受け付けは午前9時から9時15分までです
●**コース**　逍遙(しょうよう)こみち
●**定　員**　各回15人(先着順)
●**集合場所**
みのかもヘルステックセンター(みのかも健康プラザ1階)
●**参加費**
・市内在住、在勤者…300円／1回
・上記以外…500円／1回
●**持ち物**
参加費、リュックサック、体温調整をしやすい服、歩きやすい靴(滑りにくいもの)、雨具(レインウェアなど)、飲み物、タオル
●**申　込**　①は10月14日㊊までに、②は27日㊐までに、電話または右の二次元コードから必要事項を入力し健康課へ
※詳しくは、市ホームページ(右の二次元コード)からご確認ください
問健康課総務係　☎66-1360

健康フェスティバル

市民の皆さんの健康に対する意識や理解を深めてもらうためのイベントを、中部国際医療センターと一緒に開催します。

●**と　き**　11月10日㊐
正午～午後5時
●**ところ**
みのかも健康プラザ、中部国際医療センター
●**内　容**　健康チェック(骨量や血管年齢、口腔(こうくう)チェックなど)、専門医師による特別講演、医療職を志す人のための進路相談会、陽子線がん治療センター見学ツアー、健活ウォーキングなど
●**対　象**　どなたでも
●**参加料**　無　料
※詳しくは、市ホームページ(右の二次元コード)からご確認ください
問健康課総務係　☎66-1360

スポーツフェスティバル2024　レクリエーションスポーツ体験会

10月はスポーツの季節です。子どもから高齢者まで一緒になって楽しめる「レクリエーションスポーツ」を体験しませんか。
この日は「フィットネス・親子スポーツ体験会」も同時開催します。

●**と　き**　10月13日㊐　午前9時～正午
●**ところ**　プラザちゅうたい 大ホール
●**体験コーナー種目**

種　目	内　容
ラダーゲッター	ヒモでつながっている2個のボールをラダー(ハシゴ)に向かって投げ、ボールがラダーに引っ掛かる(ハングする)と得点となるスポーツ・レクリエーションです。21点先取したプレーヤーが勝者となります。
ボッチャ	ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。どれだけボールを的に近づけることができるかを競うシンプルなルールです。
パルクール鬼ごっこ	指定されたフィールド上で、安全面に配慮され、運動機能を自然と向上させるように設置した障害物の中で、1対1の「20秒間鬼ごっこ」をする究極の鬼ごっこスポーツです。

●**対　象**　どなたでも　●**参加料**　無　料　●**申　込**　不　要
問プラザちゅうたい　☎26-3241

ふるさとの歴史をふりかえり…子どもたちに夢を！
おん祭MINOKAMO2024　第40回太田宿中山道まつり

14代将軍徳川家茂(とくがわいえもち)に嫁いだ皇女和宮(かずのみや)様をはじめ、中山道を降嫁した4人の姫様たちが、絵巻物のような姫道中を再現します。

●**と　き**　10月20日㊐　●**ところ**　中山道太田宿界隈(かいわい)
※雨天の場合、姫道中以外のイベントは変更する場合があります
※いずれも内容は変更になる場合があります

■**イベントプログラム**

○**本部会場**
・午前10時　オープニング・合唱(太田小学校)
・午前10時15分　餅渡し
・午前10時30分　ジュニアダンス(BE-POP(ビーポップ))
・午前10時50分　ドラム演奏(可茂(ジュニア)Jrマーティングバンド)
・午前11時05分　キッズダンス(M-Style(エムスタイル))
・午前11時45分　太鼓演奏(青龍 神姫太鼓)
・正午　K-Pop(ケイポップ)ダンス(YELLOW SPARROW(イエロー スパロー))
・午後　0時10分　キッズダンス(YUKA DANCE STUDIO(ユカ ダンス スタジオ))
・午後　0時30分　タヒチアンダンス(Team MAHANA(チーム マハナ))
・午後　0時50分　キッズダンス(山手ダンススクール)
・午後　1時30分　鳴子踊り(天舞道)
・午後　1時50分　コーラス(KDC(ケーディーシー)響きあい)
・午後　2時05分　ソロライブ(田中慈人(たなかしげと))
・午後　2時25分　和太鼓演奏(御神火太鼓)
・午後　2時45分　大蛇伝説(美濃加茂大蛇隊)
・午後　3時30分　火縄銃演武(愛知県古式砲術研究会)
・午後　3時50分　餅渡し
・午後　4時　閉会
※午前10時から午後1時頃まで、ポイントカード会によるミューカード満点カード抽選会を開催します
※午前10時30分から午後2時頃まで、アルテミラ製缶㈱岐阜工場によるアルミ缶回収イベント(アルミ缶30缶で1回福引抽選)を開催します

■**姫道中**

○**美濃加茂商工会議所前**
・午後1時30分　餅渡し・火縄銃演武
・午後1時45分　商工会議所出立

○**旧小松屋前**
・午後2時　火縄銃演武

○**本部会場**
・午後2時45分　本部会場到着
・午後3時45分　本部会場出立

○**中山道会館バス駐車場**
・午後4時　到着

■**太田宿中山道会館会場**
・午前10時～午後4時　企画展「太田宿と播隆(ばんりゅう)」
・午前10時30分～午後4時
楽市楽座、体験教室、多文化共生イベント

○**ステージイベント**
・正午
アルプホルン演奏(みのかもアルプホルンクラブ)
・午後1時　紫会
・午後1時30分　篠笛(ふくの会)
・午後2時　バンド演奏(音楽堂MM)

■**上町会場**
・午前10時～午後4時　太田宿マルシェ

■**中山道会館バス駐車場会場**
・午前10時～正午、午後1時30分～午後4時
献血(400ml限定)、中古めがね回収、ドナーカードの啓発活動、骨髄バンクのドナー登録

問商工観光課観光・ふるさと納税係　☎内線253

イベント
event information

ウオークみのかも 文化の森周遊コース

みのかも文化の森周辺の美しい景色や自然を感じながらウォーキングしませんか。

●**と　き**　11月2日㊏
午前8時30分～
※午前9時30分まで順次受け付けしスタート
●**ところ**
みのかも文化の森 実習棟前広場（スタート／ゴール）
●**定　員**　200人
●**参加料**　100円（18歳未満無料）
●**申　込**　10月31日㊍までに、直接もしくは電話でプラザちゅうたいへ
※右の二次元コードからも申し込みできます
※参加者にはオリジナルグッズなどをプレゼントします
※運動に適した服装で参加し、飲み物などは各自持参してください
※中止する場合は、前日の午後5時までに市ホームページやすぐメールなどでお知らせします
問プラザちゅうたい　☎26-3241

木曽川夢空間　市民特別割引のご案内

市では、周辺自治体と連携した観光プロモーションを実施しています。次の施設のチケット購入時に、半券または免許証や保険証など美濃加茂市民と分かる証明を提示いただくと割り引きが受けられます。

なお、営業情報など詳しくは、各施設の公式ホームページをご確認ください。

■日本モンキーパーク 美濃加茂市民優待入園割引

季節ごとのイベントやさまざまなジャンルのアトラクションが楽しめる遊園地です。左の割引券を切り取り、市内在住が分かるものと一緒に窓口に提出すると、割り引きが受けられます。

●**割引期間**　12月31日㊋まで
●**ところ**　日本モンキーパーク（犬山市）
問日本モンキーパーク　☎0568-61-0870

■野外民族博物館リトルワールド

人気のグルメイベント「世界のスイーツ＆フルーツ」を12月22日まで開催しています。

●**割引期間**　10月5日㊏～12月1日㊐
●**ところ**　野外民族博物館リトルワールド（犬山市）
●**入館料**（割引後）
・大人（高校生以上）　1,500円
・小・中学生　900円
・幼児（3歳以上）　300円
※1人の在住証明で合計4人まで割り引きを受けられます
※いずれも、年齢が分かる証明をお持ちください。なお、他の割引券やサービスなどとの併用、団体利用はできません
問野外民族博物館リトルワールド　☎0568-62-5611

問商工観光課観光・ふるさと納税係　☎内線253

市民バレーボール大会

バレーボールを通じて地域交流の輪を広げてみませんか。

●**と　き**　11月10日㊐
午前9時～
●**ところ**　プラザちゅうたい ほか
●**競　技**　9人制で実施
●**部　門**
一般男子の部、一般女子の部
※参加チーム数によりランク制を採用します
●**チーム**
原則として自治会単位としますが、編成が困難な場合は同一地区内の自治会と合同での編成も可能とします
●**参加料**　2,000円
●**申　込**　10月22日㊋の午後5時までに、プラザちゅうたいまたは各連絡所にある申込書に必要事項を記入し、プラザちゅうたいまたは各連絡所へ
※10月30日㊌の午後7時から、プラザちゅうたいで代表者会議と審判講習会を行います
問プラザちゅうたい　☎26-3241

川で遊ぼう山でも遊ぼう　日本ライン・KISOGAWA River to Summit2024

「日本ライン」と称される木曽川中流域（美濃加茂市、各務原市、可児市、坂祝町、犬山市）一帯で、川から山、まちへとつなぎ、流域の自然・食・歴史文化を体感するイベントを開催します。

■KISOGAWA WEEK開催　会場でさまざまなお店が集うマルシェを開催します。
●**と　き**　10月25日㊎　午後5時～午後9時
■気球から木曽川を眺めよう
●**と　き**　10月26日㊏　午前7時～午前9時　●**参加料**　無　料
※詳細は、River to Summit2024ホームページ（https://kisogawa.jp）をご確認ください
■ジェットボート
●**と　き**　10月26日㊏、27日㊐　午前10時～午後3時（全8回／各回15分程度）
●**定　員**　各回6人　●**参加料**　1,000円　●**持ち物**　雨がっぱなど水しぶきを防ぐもの
■木曽川で船上サウナ
●**と　き**　10月27日㊐　午前10時～午後3時30分（全3回実施予定）　●**定　員**　各回4人
●**参加料**　1,000円　●**持ち物**　水着

いずれも　●**ところ**　リバーポートパーク美濃加茂　●**申　込**　当日、直接会場へ
※整理券を配布します（「KISOGAWA WEEK」は申し込み不要です）
※令和7年1月20日㊊までの期間、スマートフォンを使ったスマホスタンプラリーを同時開催します
※他会場の情報など詳しくは、公式ホームページ（右の二次元コード）をご確認ください

問商工観光課観光振興係　☎内線253

市民卓球大会

元気に卓球を楽しんでみませんか。
●**と　き**　11月17日㊐　午前8時30分～　●**ところ**　プラザちゅうたい
●**対　象**　市内または加茂郡地内の在住、在勤、在学、在クラブの人
●**競技種目**
○男女各シングルス
・ジュニアの部（中学2年生以下）　・一般の部（中学3年生以上、高校生含む）　・60歳以上の部
○男女各ダブルス
・一般ダブルス
※試合方式は全種目トーナメント形式で、ダブルスから開始します
●**参加料**
・シングルス　一般（大学生）　500円　小中学生、高校生　300円
・ダブルス　500円／1組
※参加料は当日徴収します
●**申　込**　10月26日㊏までに、プラザちゅうたいにある申込用紙に必要事項を記入し、直接プラザちゅうたいへ

問市卓球協会（安藤）　☎25-0576　問プラザちゅうたい　☎26-3241

日本モンキーパーク　美濃加茂市民特別入園割引券
■入園／おとな（中学生以上）1,200円（通常1,300円）＿＿人　こども（2歳以上）800円（通常900円）＿＿人
■ワンデーパスポート（入園＋のりほうだい券）／大人（中学生以上）3,600円（通常3,900円）＿＿人
小学生3,300円（通常3,500円）＿＿人　幼児（2歳以上）2,600円（通常2,700円）＿＿人

紙面に掲載している行事や講座などは、手話通訳者や要約筆記者などの派遣制度を利用できます。派遣を希望する人は、開催日の1週間前までに福祉課(☎内線326　FAX66-1097)へお申し込みください。また、㊭、㊮、㊫の表示がある行事は主催者側で情報保障を準備していますので、申し込みは不要です。

その他
others information

物忘れ相談会

「物忘れは気になるけれどまだ病院に行くのはためらう」「親の物忘れが心配」などの悩みを専門医がお応えする相談会です。

●**と　き**　10月21日㊊
午後1時30分～
※相談は1組45分程度です
●**ところ**
生涯学習センター502号室
●**対　象**　市内在住で物忘れや認知症について心配している人またはその家族
※物忘れなどで医療機関に通院されている人を除く
●**定　員**　2組(先着順)
●**相談料**　無　料
●**申　込**　10月18日㊎までに、直接または電話で高齢福祉課へ

㊐高齢福祉課地域包括ケア推進係
☎内線501

毎年10月は土地月間

国土交通省では、土地についての理解と関心を深めるため、10月1日を「土地の日」、10月を「土地月間」と定めています。

国土利用計画法では、無秩序な土地利用を防止し、土地の有効活用を図るため、5,000㎡以上(美濃加茂市の場合)の土地の売買などがあったときには、契約日から2週間以内に土地取引についての届け出が義務付けられています。

詳しくは、都市計画課までお問い合わせください。

㊐都市計画課都市計画係
☎内線419

美濃加茂市消防操法大会

迅速適切な消防活動に役立てるため、操法大会を開催します。

●**と　き**　10月20日㊐　午前8時～
●**ところ**　牧野ふれあい広場
●**出場順位**

出場時間	出場分団	出場時間	出場分団
午前9時～	第3分団	午前10時30分～	第6分団
午前9時20分～	第4分団	午前10時50分～	第8分団
午前9時40分～	第2分団	午前11時10分～	第1分団
午前10時～	第5分団		

※岐阜県消防操法大会で行う種目(今年度は小型ポンプ操法)のみ行います

㊐防災安全課消防交通係　☎内線277

市の緊急情報などを通知する「FMらら」アプリをご利用ください

リアルタイムでFMららの番組が聞けるほか、防災無線の内容や災害などの情報がいち早く通知される「FMらら」のアプリ「FMプラプラ」をご存知ですか。どこでもラジオが聞けることはもちろん、災害情報や市からの大切な情報などもプッシュ通知でお知らせしています。

スマートフォンやタブレットをお持ちの人は、ぜひアプリをダウンロードしてご利用ください。

●**ダウンロード方法**
①App Store(アップ ストア)やGoogle Play(グーグル プレイ)などで「FMプラプラ」と検索し、アプリをダウンロードしてください
②アプリの利用規約に同意いただき、ラジオ局の一覧から「FMらら」を選択してください
③アプリの設定内の「放送局を選択」から「FMらら」をタップし、プッシュ通知で受信したい情報を選択してください
※アプリは無料ですが、情報の受信には通信料が必要となります
※アプリは右下の二次元コードからもインストールできます

㊐FMらら　☎50-2080　㊐秘書広報課広報係　☎内線239

リオラの各種講座・相談会

みのかも健康プラザ内にあるRe:Ola(リオラ)では、毎月さまざまな講座や相談、イベントなどを実施しています。

①キャリアデザインセミナー　年齢や枠に囚われず自分らしく働き続けるために何をすべきかを学びます。
●**と　き**　11月9日㊏、30日㊏　いずれも　午後1時30分～4時
※1日目と2日目で内容は変わりますが、どちらか1日だけの受講も可能です
●**講　師**　篠田(しのだ)　寛子(ひろこ)さん(㈲クレオ　代表取締役)　●**定　員**　各回20人(先着順)

②キャサリン先生のZUMBA(ズンバ)レッスン　音楽に合わせて踊るZUMBAで心身のリフレッシュをします。
●**と　き**　10月27日㊐　午前10時30分～正午
●**講　師**　キャサリン(大西(おおにし)　由利枝(ゆりえ))さん(ズンバインストラクター)
●**定　員**　40人(先着順)　●**持ち物**　飲み物、タオル、室内用シューズ、動きやすい服装

③ライフデザイン＋(プラス)　再就職のための座談会　再就職に前向きな気持ちで取り組めるよう後押しをします。
●**と　き**　11月19日㊋　午前10時30分～正午
●**講　師**　安藤(あんどう)　摩里(まり)さん(一般社団法人日本少子化対策ネットワーク代表理事)　●**定　員**　5人(先着順)

④キャリア相談　なりたい自分をかなえよう！　キャリアの生かし方やつくり方について相談できます。
●**と　き**　10月22日㊋　午前10時30分～午後3時30分

⑤出張就労相談　ハローワーク美濃加茂の協力で、就労に関する相談会を行います。
●**と　き**　11月8日㊎　午前10時30分～午後3時30分　※相談時間は1人45分間です
●**定　員**　4人(先着順)

⑥ライフスタイル相談　普段の生活の中での悩みや困り事など、ライフスタイル全般について相談できます。
●**と　き**　11月19日㊋　午後1時30分～3時30分　※相談時間は1人45分間です
●**定　員**　2人(先着順)

⑦イライラ・モヤモヤ相談室　イライラやモヤモヤについて専門家に気軽に相談できます。
●**と　き**　11月21日㊍　午前10時30分～午後3時30分　※1人あたりの相談時間は45分間です
●**定　員**　4人(先着順)

いずれも
●**ところ**　①生涯学習センター、②西体育館、③④⑤⑥⑦Re:Ola
●**参加料**　無　料　　※②は500円です
●**申　込**　10月10日㊍から、直接または電話もしくは市LINE(ライン)公式アカウント(イベント)でRe:Olaへ
※④の申し込みは不要です
※⑤は、11月7日㊍の午前11時までに申し込みください
※①②は託児もあります
※本号38ページの二次元コードからも申し込みできます

㊐Re:Ola　☎090-9022-2200　㊐ひとづくり課市民活躍推進係　☎内線358

※美濃加茂市民に限りご利用いただけます　※営業情報は公式ホームページでご確認ください
※催事館、のりもの館、世界サル類動物園は別途入園料が必要　※本券を切り取り、窓口に提出して下さい
※ほかの割引券との併用、団体利用、コピー、転売不可　※本件1枚につき4人まで利用可
※市内在住が分かるものを窓口でご提示ください　●割引期間：令和6年12月31日㊋まで

紙面に掲載している行事や講座などは、手話通訳者や要約筆記者などの派遣制度を利用できます。派遣を希望する人は、開催日の1週間前までに福祉課(☎内線326　FAX66-1097)へお申し込みください。また、㊭、㊬、㊫の表示がある行事は主催者側で情報保障を準備していますので、申し込みは不要です。

その他
others information

司法書士による無料相談

不動産・会社登記、相続、遺言、多重債務などの法律相談です。

●**とき**　10月27日㊐
午後1時30分～4時30分

●**ところ**
生涯学習センター401号室

●**申込**
10月22日㊋の午後4時までに、司法書士総合相談センターのホームページ内にある予約サイトから申し込みください

※定員になり次第、受け付けを終了します

※詳しくは、司法書士総合相談センターホームページをご覧ください(右の二次元コードからアクセスできます)

㊐岐阜県司法書士会事務局
☎058-246-1568

㊐税務課固定資産税係
☎内線515

10月は「食品ロス削減月間」

市は「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」に参加し、10月30日の「食品ロス削減の日」を含む10月を「食品ロス削減月間」として食品ロス削減運動を推進しています。

食品ロス削減に向けて、一人一人ができることから始めていきましょう。

●**家庭では**
・買い物前に、冷蔵庫の中をチェックし、必要な分を購入する
・ばら売り、量り売りを利用して必要な分だけ購入する
・週1回「冷蔵庫一掃デー」を設ける
・料理は必要な分だけ作る
・いつも捨てていた部分を工夫して、食材を使い切る

●**飲食店では**
・食べきれる量を注文する
・残さず食べきる
・食べきれなかった料理は、お店に確認してパックなどで持ち帰る

㊐環境課環境政策係　☎内線307

スマホ市役所(市LINE公式アカウント)
ごみ機能がリニューアルしました

市LINE公式アカウントは、リニューアル1周年を迎えました。

市では、より一層のサービスの充実を図るため市LINE公式アカウントを「スマホ市役所」として位置付け、事業を推進しています。

この度、ごみに関する機能のリニューアルを行いましたので、ぜひ新しい機能をご利用ください。

●**新しい機能**
・ごみカレンダー…地区ごとにごみの収集日がカレンダー形式で確認可能になります
・ごみ翌月案内…収集日前日の通知では準備が間に合わない人のために、翌月のごみ捨て内容を確認するための通知が受け取れます

●**確認方法**
①市LINE公式アカウントを「友だち登録」
※右の二次元コードからも登録ができます
②メニュー「ごみ」から新機能を確認
・ごみカレンダーの場合…確認したい地区を選択して確認
・ごみ翌月案内の場合…「ごみ翌月案内」を選択して、「希望する」を選択

スマホ市役所では市民の皆さんから、「こんな機能あったらいいな」というご意見を募集しています。市LINE公式アカウントのメニューにある「市民の声」から、いつでも投稿可能ですので、貴重なご意見をお待ちしています。

㊐企画課企画調整係　☎内線258(スマホ市役所に関すること)
㊐環境課市民生活係　☎内線306(ごみに関すること)

コミュニティ助成事業
地域の備品を整備

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業を活用し、蜂屋地区自治会がやぐらや紅白幕などの夏祭り用備品を整備をしました。

㊐まちづくり課まちづくり係
☎内線362

10月は「里親月間」

里親制度とは、病気や仕事、経済面などさまざまな親の事情で家族と離れて暮らす子どもたちを、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解を持って養育する児童福祉法に基づく公的な制度で、国では毎年10月を里親月間と定め、普及啓発活動を行っています。

制度について詳しく知りたい人や里親を希望する人は、管轄の児童相談所または里親支援機関にご相談ください。

㊐中濃こども相談センター
☎25-3111

㊐子ども家庭支援センターとも
☎0575-24-1061

㊐みのかもこども家庭センター
(子育て支援課内)　☎25-1110

ご利用ください
健康ほっとダイヤル

市民の皆さんが、体の健康や子育てなどについて気軽に相談できるよう、医師・保健師・看護師などによる24時間体制の電話相談を行っています。健康・医療に関することや、育児、認知症、介護などの相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

■**健康ほっとダイヤル**
☎0120-238-007(通話料無料)

※24時間365日対応です
・利用できるのは、市民および美濃加茂市滞在の人です
・電話がつながりましたら、名前と年齢とお住いの市町村を伝えてご相談ください(匿名でも相談できます)
・プライバシーは厳守されますので、安心してご利用ください。ただし、生命の危険など、守秘の限界を超えると判断した場合を除きます

㊐健康課総務係　☎66-1360

納期
tax･premium information

●**市県民税**　3期分
㊐収税課収納係
☎内線512

●**国民健康保険料**　4期分

●**後期高齢者医療保険料**　4期分
㊐国保年金課国保・収納係
☎内線228

●**介護保険料**　4期分
㊐高齢福祉課介護保険係
☎内線317

納期限は、10月31日㊍です

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。また、納期限内であれば、コンビニエンスストアでも納付できます

※毎月第4日曜日の午前9時から正午まで、市税・国民健康保険料の納付相談を行いますので、お気軽にご利用ください

休日当番
Holiday Shift

各種当番については、急きょ変更になる場合がありますので、最新の情報は、ご利用の前に電話や市ホームページでご確認ください。

休日急患診療当番

月	日	医療機関	電話番号
10	13	さぐち内科	27-7314
	14	濃飛ファミリークリニック	53-3111
	20	太田メディカルクリニック	26-2220
	27	中部国際医療センター	66-1100
11	3	林クリニック	28-8899
	4	佐藤クリニック	43-1200

※受付は、午前9時～午後4時30分(休憩時間を除く)
※混雑状況によっては、診察受付終了時刻を早める場合があります

休日急患歯科診療当番

月	日	医療機関	電話番号
10	13	渡辺歯科医院	25-2716
	14	あじさい歯科医院	24-1881
	20	酒向歯科医院	25-2719
	27	坂祝歯科医院(坂祝町)	25-6677
11	3	まるも歯科	25-8148
	4	やまて歯科	28-7010

※受付は、午前9時～午後1時

休日の水道当番

月	日	担当企業	電話番号
10	12	㈱梅田	66-1088
	13	㈱和泉	28-5411
	14	マルワ㈱	24-1650
	19	木下設備工業	26-9415
	20	㈲米田住宅設備	25-5146
	26	中濃瓦斯㈱	26-3148
	27	ワタナベ設備㈲	26-2889
11	2	㈲安田管工	26-5610
	3	㈲アテインムライ(富加町)	54-3831
	4	㈱梅田	66-1088
	9	㈱和泉	28-5411

※受付は、午前8時30分～午後5時

保健行事カレンダー
2024.10.10-2024.11.09

▶10月 October

10日㈭
2歳児歯みがき教室 要申込
※時間・対象：個別通知

23日㈬
6〜7カ月児育児相談 要申込
※時間・対象：個別通知

▶11月 November

6日㈬
1歳児にこにこ相談 要申込
※時間・対象：個別通知

▶その他 Others

毎週㈪
母子健康手帳の交付 要申込
時間：午前9時15分〜10時45分
※10月14日㈷、11月4日㈷は休業し、それぞれ翌日㈫に実施します

毎週㈫
産後ケア 要申込
時間：午前9時〜午後4時
※相談時間は1人3時間までです

毎週㈬
健康相談 要申込
時間：午前9時30分〜11時

※未掲載の健診については、個人に通知します
※会場は、全てみのかも健康プラザ内にある保健センターです
※申し込みや問い合わせについては、健康課総務係（☎66-1360）へ

「おんぶ」の魅力！　「おんぶひも」のススメ

さまざまなアイデアグッズが生み出される昨今では、どんどん便利なグッズが出回り、昔ながらの物が使われなくなっています。「おんぶひも」はその一つではないでしょうか。おしゃれで機能的な「抱っこひも」が普及し、「おんぶひも」を見かけることは少なくなりました。

おんぶも抱っこも、大人の肌のぬくもりを直に感じることができ、子どもに安心感を与えることにつながります。加えて、子どもを前で抱える「抱っこひも」に対し、背中に背負う状態になる「おんぶひも」は、背負う側の前面が空き、両手が自由に使えるようになるため、掃除や洗濯などの家事をしやすいという利点もあります。

また、おんぶをすると、子どもも大人も頭が同じ位置、同じ向きになり、同じ目線で同じ景色を見ることができるようになります。おんぶをしながら、「ワンワンきたよ」「お花きれいね」など指差しをしながら話しかけることで、子どもは大人の視線の先にある物を一緒に見て同じ気持ちを共有できるようになります。これを「共同注視」と言い、二人以上の人が同じ対象や事柄に注意を向けることで、「好きな物を相手に伝えて共有したい」「共有したことをうれしいと感じる」など、コミュニケーション能力を発達させる上での基礎となります。

さらに、おんぶをして前にかがんだり傾いたりすることは、子どもの「平衡感覚」を鍛えることにもつながり、頭の位置の変化に対応できるようになります。平衡感覚が鍛えられると、ハイハイへの移行がスムーズになり、やがてトンネルくぐりや前回りなどができるようになります。そしてゆくゆくは、肩車やお馬さんごっこなど、親子のふれあい遊びのバリエーションが増えることにもつながりますよ。

お子さんの健やかな成長をサポートしています

インターネットでさまざまな情報が得られる時代ですが、市保健センターでは保健師や助産師などが子ども一人一人の様子を直接確認しながら、子育て中の皆さんの悩み事や困り事の解決を目指しています。

各種相談・教室については、左側の「保健行事カレンダー」に掲載しているほか、対象者に個別通知をしていますので、ぜひお気軽にご参加いただき、ご相談ください。

相談・教室名	主な内容
6〜7カ月育児相談	・離乳食のすすめ方について ・絵本の読み聞かせや「ふれあい遊び」について
9〜10カ月すくすく相談	・口腔（こうくう）機能や歯みがきについて ・運動発達、ことばの発達について
1歳児にこにこ相談	・口腔機能の発達について（個別）
2歳児歯みがき教室	・歯科健診、歯垢染め出し、フッ化物塗布

問健康課総務係　☎66-1360

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デイジー編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります
この情報は令和6年8月30日現在のものです。
この紙面に関するお問い合わせは、県庁広報課まで ☎058（272）1111（代） FAX 058（278）2506

情報ボックス

県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン説明　催し　募集　資格・研修　その他

「清流の国ぎふ」文化祭2024
岐阜県高山市出身の左官 挾土秀平展覧会を開催します

日本の伝統的な左官技能を現代アートに昇華し、新たな世界を切り拓いている挾土秀平氏の作品展覧会を開催します。（無料）
●とき／11月2日（土）〜11月17日（日）
※11月5日、11日は休館
●ところ／岐阜県図書館楽書交流サロン（岐阜市）
●問／挾土秀平展覧会担当（（株）セレスポ名古屋支店）☎052（771）7510

「清流の国ぎふ」文化祭2024
「匠の国ぎふ」の技を支える道具展を開催

「匠の国ぎふ」の伝統技術を継承するため、県内地場産業で使われている道具と、その道具が生み出す製品の魅力を紹介します。
●とき／10月14日（月祝）〜11月24日（日）10:00〜18:00
●ところ／飛騨・世界生活文化センター（高山市）
●料金／無料
●問／県文化伝承課 ☎058（272）8754

「清流の国ぎふ」文化祭2024
秋のローズフェスティバル 〜秋薔薇&ガーデンマムコラボ〜開催

しっとり美しい秋の薔薇と、カラフルなガーデンマムが織りなす壮麗なガーデンで、花々の競演をお楽しみください。
●とき／10月19日（土）〜11月10日（日）
●ところ／ぎふワールド・ローズガーデン（可児市）
●料金／1,050円（高校生以下無料）
●開園時間／9:00〜17:00（最終入園16:30）
●休園日／火曜日（10/22、29は特別開園）
●問／ぎふワールド・ローズガーデン ☎0574(63)7373

「清流の国ぎふ」文化祭2024
薬草フォーラムの参加者を募集します

●とき／10月31日（木）13:30〜16:00
●ところ／岐阜グランドホテル（岐阜市）
●定員／200人（先着順）
●料金／無料
●申込方法／専用ウェブサイトから申込
●申込期限／10月18日（金）
●問／県農産園芸課 ☎058(272)8439

「清流の国ぎふ」文化祭2024
ぎふ清流レクリエーション フェスティバル2024を開催

子どもからお年寄りまで、誰でも気軽に楽しむことができるイベントです。県内5圏域で開催する「ミナレク広場」では、どなたでも自由に参加できるレク体験コーナーなどを実施しますので、初めての方でもお気軽にご来場ください。
●問／（一社）岐阜県レクリエーション協会 ☎058(295)7257
詳細はこちら

岐阜県公式ＬＩＮＥ 友だち募集中！

登録をして、お住まいの市町村や興味のある分野を選ぶと、防災情報や県からのお知らせを受け取れます。ＬＩＮＥの「友だち追加」画面から、ＩＤ検索または二次元コードを読み取って、ぜひ登録してください。
●アカウント名：岐阜県
●ＬＩＮＥ　ＩＤ：@gifugifu
●問／県広報課 ☎058(272)1115
登録はこちら

スマホやタブレットで広報紙が読める
広報紙をPC・スマホで @マイ広報紙
電子書籍ポータルサイト @岐阜イーブックス
マチを好きになるアプリ @マチイロ

市政情報番組のご案内

※番組の内容や時間は予告なく変更することがあります

FMららで放送中（76.8MHz）
みのかもHOTスタジオからお届けしています

美濃太田駅南口にあるFMららのスタジオから市の情報をお届けします。

毎週㈪〜㈮　6:54〜7:00　みのかもフレイル予防体操
美濃加茂市オリジナルの体操で毎朝体を動かし「フレイル」を予防しましょう。
毎週㈪〜㈮　8:05〜8:07　みのかもヘッドライン
平日の毎朝決まった時間に、美濃加茂市の動きや話題などをお伝えしています。
毎週㈪　18:00〜18:20　Radio junction（レディオ ジャンクション）
市職員がパーソナリティを務め、行政情報をかみ砕いて伝えるバラエティー番組です。
毎週㈮　7:55〜8:00　随想 みのかも
みのかも「声のドラマ」の会が、美濃加茂市ゆかりの作品などを朗読でお伝えします。
毎月第2㈫　18:20〜18:40　美濃加茂市長_tv 生放送 ※収録の場合もあります
市長自身がパーソナリティとなり、生放送で美濃加茂市の旬な話題をお伝えします。

※いずれもFMラジオの周波数を76.8メガヘルツに合わせることで聴くことができます
※アプリ「FMプラプラ」をダウンロードいただければ、スマートフォンやタブレット端末などからも番組を聴くことができます（アプリは無料ですが、通信料がかかります）

YouTube
美濃加茂市公式チャンネル

市公式YouTube チャンネルでは、FMららで生放送をしている「美濃加茂市長_tv」の同時ライブ配信をはじめ、CCNet岐阜局が制作する美濃加茂市の番組をご覧いただくことができます。
他にも、さまざまな動画を配信していますので、ぜひ「チャンネル登録」をお願いいたします。

Community

まち活ノート

Town planning note

山之上まちづくり協議会
みのりの里山之上をみんなで盛り上げる

平成25年度に発足した山之上まちづくり協議会(以降「まち協」)は、現在、役員、運営委員、協力者などの住民参加によって運営しています。「自分たちでできることは自分たちでする」の目的に沿って、地域の皆さんの笑顔あふれる場づくりや、特産品を活用した「みのりの里づくり」などいろいろな活動を行っています。

■山之上ふれあいサロン

毎月1回開催するふれあいサロンでは、季節の手料理が味わえるモーニングが好評で、来場者が百人を超える日もあります。また、児童や園児が歌を披露し交流の場にもなっています。

■ローゼルの栽培と加工

昨年度「みのかもローゼル振興会」が設立され、まち協ではローゼルを使ったジャムづくりやローゼルのPRなどを行っています。これからも地域の皆さんに、休耕地を活用した栽培の推進、ローゼルが持つ魅力や可能性を発信していきます。

■まき作りと販売

地域の里山の再生につなげるため、町内各地でアベマキなどの広葉樹を伐採し、まき作りとまきの販売を行っています。昨年度は、軽トラック約50台分のまきを販売し、まち協の自主財源として各種活動の充実にもつなげています。毎年冬にはまき割り大会を開催し、その楽しさを体験してもらっています。

問まちづくり課まちづくり係　☎内線448

Child

子育てを楽しもう

Child rearing column

親子で芋パイクッキング！

保育園では、子どもたちが食に関心を持つきっかけとなるように、豊かな食の体験の一つとして、サツマイモの栽培をしています。

6月に苗差しをし、草取りや水やりをしながら生長を見守り、10月に収穫体験をします。収穫したサツマイモは、大学芋や天ぷらにしてもらったり、子どもたちがクッキングをしたりして、給食やおやつでいただきます。

今回は、園でも一番人気の「芋パイ」の作り方を紹介します。芋をつぶしたり混ぜたり、春巻きの皮で包んだりと、子どもでも簡単にできる工程です。

サツマイモには、食物繊維やビタミンCが多く、腸内環境や免疫を整え、風邪や感染症から守ってくれるのでおやつに最適です。ぜひ親子で一緒に作って、秋の味覚を楽しんでみませんか。

園で大人気！「芋パイ」の作り方

【材料(10個分)】…皮をむいたサツマイモ400g、バター10g、砂糖30g、春巻きの皮10枚

①皮をむいたサツマイモをゆでてつぶし、熱いうちに砂糖とバターを入れて混ぜる

②10等分にして春巻きの皮に乗せて巻き、170℃の油でキツネ色になるまで揚げる

問こども未来課　☎28-1131

School

フロム -0 歳プラン掲示板

From 0sai plan information

三和学のすすめ

三和小学校　三和町2560　☎29-1005

三和小学校では「心豊かで　自ら学び　やりぬく子」を教育目標に、子どもや職員、家庭や地域みんなが「笑顔の学校」を目指して日々の活動に取り組んでいます。

小規模特認校制度を活用し、市内から多くの児童が通うようになり、今年度は全校児童35人でスタートしました。今年度の合言葉を「みんなちがって、みんないい」とし、子ども一人一人が輝いていけるよう自分の興味関心のある活動に積極的に取り組んでいます。

まず紹介する活動は、14年間継続している「一輪車運動」です。7月に一輪車の全国大会で優勝した山本夏夢(やまもとなつめ)さんを講師として招き、学年ごとに指導をしていただきました。山本先生の華麗な技に魅了され、10月の学習発表会に向けてやる気満々で取り組んでいます。

▲山本先生から指導を受ける児童の様子

▲ヤギの世話をする児童の様子

次に、48年間受け継がれている「ホタル保護活動」では3～4年生が中心となって活動しており、地域に出て行う「ホタレンジャー」の活動には、5～6年生も積極的に参加しています。

そして今年で2年目となる「ヤギの飼育活動」では5～6年生が中心となり、2頭のヤギを飼育しています。授業と授業の間の休みや昼休みには、4年生までの児童もヤギ小屋に行き、みんなでお世話をしています。

これらの活動を中心に三和のよさを生かす学びを「三和学」とし、子どもたちの活躍の場を広げ、輝ける子どもたちを育てていきます。

MINOKAMOKKO No.124

みのかもっこ

豊かな自然をいつまでも

三和小学校6年　田口綾乃(たぐちあやの)さん

三和小学校では、ホタルの保護活動を行っています。三和町にもっとたくさんのホタルが飛ぶことを願い、私たちも「小さな命を見逃さない見落とさない」を合言葉に、ホタルが産卵してから大きな幼虫になるまで、9カ月ほどかけて大切に育てます。昨年は暑さでうまく育たず、今年の4月にたくさんのホタルの幼虫を放流することができませんでしたが、今年の夏は、地域の人が飼育環境を整える装置を作ってくださいました。

上級生が下級生にホタルの飼育の仕方を教えたり、一緒にホタルの餌のカワニナを取りに行ったりすることで、三和の美しい自然をいつまでも残し、保護活動の伝統を引き継いでいきたいと思います。

問学校教育課教育指導係　☎内線464

Career

Re:Ola（リオラ）レター

Re:Ola letter

人生のマルチステージ化に向けて

これまで、人生は「教育、仕事（家事育児などを含む）、引退」という、ほぼ固定化された3ステージのレールに沿って人生を全うするのが普通だと考えられていました。しかし、これからは「自分の価値を再発見する探索や学びの時期」、「一つの組織や業種に縛られず同時並行で仕事などをする時期」、「独立した立場で生産的な活動に携わる時期」という三つのステージを自由に行き来することで、一人一人がオリジナルのキャリアを築き、それが100歳まで続く「人生のマルチステージ化」の時代になるといわれています。

マルチステージの人生を生きるためには、心身の健康を維持し、自分のキャリアを更新し続けながら、自分らしく、自分に合った形で働き続けることが大切です。

リオラでは、このマルチステージ化をテーマにしたキャリアデザインセミナーを、11月9日㈯と30日㈯の2回にわたり開催します。詳しくは本号30ページをご覧ください。

●Information

Re:Olaの講座やセミナー・イベントの申し込み、および会員登録が、美濃加茂市LINE（ライン）公式アカウント（イベント）からできるようになりました。

これに伴い、カミーノホームページからの申し込みフォームは、受け付けを終了しましたので、申し込みや会員登録は、美濃加茂市LINE公式アカウントからお願いいたします。

▲市LINE公式アカウントの登録はこちら

問ひとづくり課市民活躍推進係　☎内線358

Support

姫bizのトリセツ

Start a business

起業に向く性格はあるのだろうか

自分で事業を起こしてみることを起業といいます。では、この起業に向く性格はあるのでしょうか。

一般的に起業に向く性格として想像されるのは、「いつでもグループの中心にいてリーダーシップを発揮する性格」や、「どんな状況でも前向きで逆境に強い性格」を思い浮かべるかもしれません。実際に起業家に必要な要素として、「自分だけでなく他者や他の機会にも目を向けられること」や「目標を掲げるだけでなく最後までやり遂げる力」などが挙げられます。そう聞くと「自分には難しいかも」と思う人いるかもしれません。

しかし、このような要素は生まれつきの能力だけではなく、後天的に身に付けることができます。では、どのように身に付ければよいのでしょうか。

まず大事なのは、「目標を行動に移す」ことを癖にすることです。日常生活の中で、小さなことでも目標を立て、検証しながら実際に行動してみると、自然に結果が出てくるものです。そしてこの過程で、起業家に必要とされる要素である「自分の責任で物事を行う姿勢」も身に付けることができます。

「思ったら行動」の姿勢が大切にされる起業家。少しでも事業を起こすことに興味がある人は、そのアイデアをぜひ、姫biz事務局でご相談ください。

問姫biz事務局　☎57-9331

（平日のみ午前9時～午後5時）

問商工観光課観光・ふるさと納税係　☎内線253

Sister City

Do you know DUBBO?

Dubbo Regional Council

ダボへの学生派遣

市では毎年夏に、市内在住・在学の中高生たちが、姉妹都市ダボへ派遣されます。この派遣事業はダボとの姉妹都市提携をした翌年の1990年から始まり、コロナ禍を除いて毎年行われ、今年でなんと31回目となりました。

今年は、7月28日～8月8日の期間、中高生9人がダボへ旅立ち、ホームステイをしながら現地の学校への通学や、ダボの観光地巡りなどを体験しました。家族の元を離れて自分の力で異国の地を過ごす経験は、派遣生に国際感覚豊かな視野と大きな自信を与えてくれたようで、子どもたちは全員が輝いた表情で帰郷しました。

秋には、今度はダボの学生派遣生が美濃加茂を訪れ、さらに交流を深めます。交流を通して成長する子どもたちが、今後も増えていくことを願っています。

◀ダボの魅力をまとめたPR動画はこちら（市YouTubeチャンネル）

▲今年の派遣生たち

問まちづくり課多文化共生係　☎42-6262

Books

今月のおすすめ図書

Pick up books

一般書 精霊を統べる者

P・ジェリ・クラーク／著

舞台は19世紀後半、伝説の魔術師が、精霊の世界の扉を開いたことから始まる魔法と科学が融合した世界で、エジプト魔術省のエージェントが、恋人と共に、よみがえった伝説の魔術師の謎を追う物語。ネビュラ賞など4冠を受賞した話題作です。

東京創元社

児童書 保護ねこものがたり

大塚 敦子（おおつか あつこ）／作

さまざまな事情で動物愛護団体などに保護され、新しい家族を待っている「保護ねこ」の存在を知っていますか。これまで9匹のネコを引きとり、一緒に暮らしてきた作者の言葉が、動物を飼うことの覚悟や、命の大切さを教えてくれる本です。

ポプラ社

一般書 「Y」の悲劇 ―男たちが直面するY染色体消滅の真実―

黒岩 麻里（くろいわ あさと）／著

ヒトの男性を形作るY染色体が、退化の一途をたどっていることをご存じですか。本書はY染色体に取りつかれた女性科学者である著者が、「Y染色体とは何か」「男性はどのように作られていくのか」など、根拠に基づき解説する「性差」についての1冊です。

朝日新聞出版

児童書 ―びっくりせかいりょこう― ちきゅうのちから

アフロ／写真提供　木下 真一郎（きのした しんいちろう）／絵

ビルより高く吹き出す温泉「ストロックル間欠泉」や、深い谷が続く大渓谷「グランドキャニオン」など、大迫力の絶景が美しい写真で紹介されており、世界旅行気分が味わえます。クイズやイラストで、これらの景色の成り立ちも学べる絵本です。

ひさかたチャイルド

問中央図書館　☎25-7316　／　問東図書館　☎26-3001

Consumer

広域消費生活相談室だより

Consumer Education

副業・投資トラブル

副業や投資といった、もうけ話をきっかけにしたトラブルが急増しています。

「必ずもうかる、誰でもできるなどと記載された広告を見てマニュアルを購入したら、高額なサポート契約を勧められた」「すぐに元が取れると言われ、借金して支払ったのに、まったくもうからない」という相談が寄せられています。

簡単に稼げるようなうまい話はありません。また、支払ってしまったお金を取り戻すのはとても困難です。

トラブルに巻き込まれないために次のことに注意してください。

・「簡単に稼げる」「必ずもうかる」ことを強調する広告やSNSの情報をうのみにしない

・作業内容や利益が出る仕組みがよくわからない場合は契約しない

・借金してまで契約すべきものかよく考え、断る際はきっぱり断る

少しでも不安に思ったら、当相談室へ早めにご相談ください。

㊐広域消費生活相談室　☎188（消費者ホットライン）

Media 美濃加茂市の魅力を発信

まちのイベント情報をまとめて紹介しています

市民やまちを訪れる皆さんへの効率的な情報発信を目的に、「AI イベント情報集約サービス」を導入し、「美濃加茂市イベント情報集約サイト」を運用しています。

市が主催するイベントだけでなく、民間団体などが開催するイベントも自動で掲載していますので、市の魅力の発見・再認識のきっかけとしてご利用ください。

SNS でもまちの情報を発信しています（LINE、X（旧 Twitter）、Instagram、YouTube、note、Facebook）

緊急時の連絡だけでなく、まちの魅力をさまざまな角度からお届けするため、市では SNS の利用にも力を入れています。媒体ごとの特性を生かした内容をお届けしていますので、登録やフォローをしていただき、一緒にまちを盛り上げていきましょう。

※それぞれの登録は市公式ホームページのトップページからも可能です

㊐秘書広報課広報係　☎内線239

Recycle

市民団体による資源回収のご案内

Resource recovery

リサイクルステーション（美濃加茂市生活学校）	JAめぐみの旧下古井営業所駐車場（清水町）	**毎月第1㊐**	**午前9時～11時**
みのかもきららきらエコハウス	みのかもきららきらエコハウス（中之島公園）	**毎週㊍**	**午前9時30分～正午**
牧野エコひろば	牧野エコひろば（牧野西会館駐車場）	**毎月第4㊐**	**午前9時～11時**

各施設の共通回収品目　新聞、チラシ、雑誌・雑紙、段ボール、紙容器、牛乳パック、使用済み食用油、アルミ缶、ペットボトル（ラベルは剥がす）、発泡スチロール・食品トレイ、蛍光灯、使用済み乾電池、ペットボトルキャップ、使用済み小型家電（専用の回収ボックスに入るものに限ります。また、牧野エコひろばは牧野交流センターで回収しています）

※天候などにより資源回収を中止する場合は「すぐメールみのかも」でお知らせします

㊐環境課環境政策係　☎内線307

Statistics 美濃加茂市の動き

人口と世帯数の動き　人・世帯

	人口・世帯（うち外国人）	前月比
男性	28,573（3,138）	－18
女性	28,925（2,936）	－4
合計	57,498（6,074）	－22
世帯数	24,375（2,902）	7

8月異動	人数（うち外国人）	前月比
出生	16（3）	－19
死亡	52（1）	9
転入	192（77）	－34
転出	177（67）	－71

火災の発生件数

火災種類	8月中	2024年累計
建物火災	1件	9件
上記以外の火災	2件	9件
死者	0人	0人
負傷者	0人	2人

市の高齢者統計

	人口	人口比率
65歳以上	13,601人	23.65%
75歳以上	7,518人	13.08%
100歳以上	32人	0.06%

※人口と世帯数の動き、高齢者統計は9月1日現在

生活系可燃ごみの排出量

年・月	排出量
令和5年7月	759.7トン
令和6年7月	784.8トン

※上記比較25.1トンの増加

交通事故の発生件数

交通事故種類	7月中	2024年累計
死亡事故	0件	0件
人身事故	10件	42件

Free consultation

今月の各種相談日　市役所や関係機関が行う無料相談のご案内です

行政相談
●**と　き**　10月26日㊏　午前9時～11時
●**ところ**　総合福祉会館
●**内　容**　行政に対する総合的な相談
●**申　込**　当日、直接会場へ
問総務課法令係
☎25-2111(内線273)　FAX25-3917

消費生活相談
●**と　き**　毎週㊊～㊎(祝振休は除く)
午前8時30分～午後5時15分
●**ところ**　市役所 西館2階
●**内　容**
消費生活全般に関する相談窓口
●**申　込**　電話で広域消費生活相談室へ
問広域消費生活相談室
☎188(消費者ホットライン)

心と暮らしの相談窓口
●**と　き**　毎週㊊～㊎(祝振休は除く)
午前8時30分～午後5時15分
●**ところ**　福祉課(市役所 西館1階)
●**内　容**　日常の暮らしの中での困り事に対して、本人や関係機関と一緒に解決する相談窓口
●**申　込**
直接または電話もしくはメール(se-kon@minokamo-shakyo.or.jp)で福祉課へ
※相談内容や秘密は厳守します
問福祉課地域福祉係　☎内線341

こころの相談室
●**と　き**　10月28日㊊　午後1時30分～4時30分
●**ところ**　保健センター
●**内　容**　こころの不調に関する相談
●**申　込**　事前に、直接または電話で健康課へ
問健康課成人保健係　☎66-1365

みのかもビジネス相談窓口
●**と　き**　毎月第2㊎(祝は除く)　午後1時～5時
●**ところ**　美濃加茂商工会館1階(姫Biz事務局内)
●**内　容**　起業やビジネスに関する相談窓口
●**申　込**　直接または電話で商工観光課へ
問商工観光課商工振興係　☎内線261

市民活動アドバイザーによる無料相談
●**と　き**　毎週㊌　午前9時～正午
※オンラインでの相談も受け付けています
●**ところ**　市役所 駅南分室1階(太田町1752-1)
●**内　容**　市民活動などの総合的な相談
●**申　込**　事前に、直接または電話で市民活動サポートセンターへ
問みのかも市民活動サポートセンター　☎28-1979

結婚相談
●**と　き**　毎週㊏(祝振休は除く)　午前9時～正午
●**ところ**　総合福祉会館　※相談は要予約
●**内　容**　結婚希望者の相談窓口
●**対　象**　市内在住、在勤の人
●**申　込**　事前に、電話で社会福祉協議会へ
問社会福祉協議会　☎28-6111

弁護士による無料相談
●**と　き**　毎月第2㊌・第4㊌(祝は除く)
午後1時～4時
●**ところ**　総合福祉会館
●**対　象**　市内在住の人(先着順)
●**申　込**　当日の午前8時30分から正午までに電話で社会福祉協議会へ
問社会福祉協議会　☎28-6111

妊娠・出産・子育て相談
●**と　き**　毎週㊊～㊎(祝振休は除く)
午前8時30分～午後5時
●**ところ**　みのかも健康プラザ 2階
●**申　込**
電話で、みのかもこども家庭センター(母子保健相談は健康課、家庭児童相談は子育て支援課)へ
問みのかもこども家庭センター
☎25-4145(健康課)　☎25-1110(子育て支援課)

あじさい発達相談
●**と　き**　毎週㊊～㊎(祝振休は除く)
午前9時～午後4時
●**ところ**　文化の森 2階教育センター
カナリヤの家
●**内　容**　中学生までの発達に関する相談窓口
●**申　込**
電話でカナリヤの家または教育センターへ
問カナリヤの家　☎25-1260　FAX25-1269
問教育センター　☎25-3999　FAX48-8030

教育相談
●**と　き**　毎週㊊～㊎(祝振休は除く)
午前9時～午後4時
●**ところ**　文化の森 2階教育センター
●**内　容**
小中学生の学校生活に関する相談窓口
●**申　込**　電話で教育センターへ
問教育センター　☎25-3999　FAX48-8030

高齢者介護相談
●**と　き**　毎週㊊～㊎(祝振休は除く)
午前8時30分～午後5時
●**ところ**
・**西部長寿支援センター**(前平町1-257)
※太田・加茂野小学校区在住の人が対象
・**中部長寿支援センター**(中部台6丁目13番地5)
※山手・山之上・蜂屋・伊深・三和小学校区在住の人が対象
・**東部長寿支援センター**(下米田町東栃井81-2)
※古井・下米田小学校区在住の人が対象
●**内　容**
高齢者に関する総合的な相談窓口
●**申　込**　直接または電話で各長寿支援センターへ(電話相談は24時間365日対応)
問西部長寿支援センター
☎24-7007　FAX24-7008
問中部長寿支援センター
☎49-8591　FAX49-8592
問東部長寿支援センター
☎50-1777　FAX50-1788

美濃加茂市メール配信サービス「すぐメールみのかも」に登録を

緊急・災害情報、防犯・防災情報、生活安全情報など、暮らしに直接結びつく情報をスマートフォンや携帯電話にメール配信する「すぐメールみのかも」。希望する配信情報によって、「防災無線」と同じ情報をメールで受信することもできますので、放送が聞き取りにくい時などにも効果的です。

■登録用メールアドレス「t-minokamo@sg-p.jp」
※空メールは、右の二次元コードの登録用ページからも送信できます　▲スマートフォン　▲ガラケー

●登録いただく前に、登録用メールアドレスを確実に受信するため、受信許可設定で「@sg-p.jp」ドメインの受信許可あるいは「minokamo@sg-p.jp」アドレスからのメール受信を許可し、URL付きメールの受信を許可してください
01 登録用メールアドレスに、スマートフォンや携帯電話（ガラケー）から「空メール（何も書かずに送るメール）」を送信
02 すぐに登録用ＵＲＬ（アドレス）がメールで届きますので利用規約を確認し、同意のうえ「同意する」を選択して次の画面へ
03 「登録情報入力」画面で受け取りたい情報にチェックを入れ、利用する人の情報をタブから選んで「確認画面へ」を選択し、次の画面へ
04 「登録情報確認」画面で内容を確認いただき、誤りがなければ「登録」を押して終了

より良いまちづくりのために、皆さんのご意見ご提案をお寄せください

あなたの声を市政運営に

市 LINE 公式アカウントからご意見等を投稿
STEP1 市 LINE 公式アカウントと「友だち登録」 ◀登録はこちら
STEP2 メニューボタンの「市民の声」から、ご意見等を投稿
市ホームページからも投稿できます

悩みごとや心配ごとを抱え込み、追い詰められてしまう前に…

ご利用ください 生きるための支援

ワンストップ窓口

美濃加茂市保健センター ☎66－1365 健康課

専門家や関係機関が知恵を出し合い、支援をさせていただきます

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

外国人市民対象ワークショップを開催しました！

今回は、7月27日㊏に実施した「外国人市民対象ワークショップ」についてご紹介します。

より多くのご意見をいただくため、資料は翻訳し、掲示物には「やさしい日本語」を使ったほか、会場に通訳職員を配置するなど、言葉の壁の影響が出ないような環境を整えて実施しました。その結果、今回も、建物や設備などの「ハード面」、利用方法やサポートなどの「ソフト面」、思いや考え方などの「ハート面」の三つの観点からご意見をいただきました。

まずハード面では、複雑で多種多様な手続きを要する市役所において、外国人市民がより分かりやすく手続きを行えるように、ワンストップ窓口などを設置をしてほしいという意見が多く出されたほか、日本語や日本文化について学んだり、日本人との交流スペースなどを求める意見も全体として出されました。

ソフト面では、多言語対応のための翻訳機などを設置してほしいという意見と、災害放送など市からの情報が現状として届いていない、あるいは多言語対応されていないことへの不安の声があがり、安心して暮らすために整えて欲しいという意見が出されました。

そしてハート面では、多国籍の人が住む美濃加茂市だからこそ、それぞれの文化を理解し、配慮して欲しいといった意見が出されました。

全体を通して、現状の問題や課題を踏まえた上で、より分かりやすい案内や窓口対応、安心して暮らすための設備を見直してほしいとの意見が出されました。

引き続きご意見を新庁舎整備に反映していきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト（右の二次元コード）」からご覧いただけます

問新庁舎整備推進課　☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 186　秋の味覚「サツマイモ」を使った　鬼まんじゅう

■ 調理品の材料（10個分）
サツマイモ
…… 2本程度（400g）
薄力粉 …… 100g
砂糖 …… 80g
レーズン
…… 大さじ2（20g）

■1人分の栄養価
エネルギー：123kcal
塩分：0.1g／野菜：0g

市では県とともに「ぎふ野菜ファースト」に取り組んでおり、野菜の摂取量増加を推進するほか、郷土料理の普及啓発も行っています。

今回は、この地方でも食べられている郷土菓子「鬼まんじゅう」を紹介します。レーズンやリンゴ、チーズなどでアレンジしてもおいしいですよ。

① サツマイモは角切りにする。
② ①を塩水（分量外）に浸してあく抜きをし、しっかり水をきる。
③ ボウルに②、砂糖を加えてなじませ、水分が出てくるまで少し待つ。
④ ③に、レーズンを加えて混ぜる。薄力粉を2回に分けてふるい入れ、その都度よく混ぜる。
⑤ カップに④を入れて形を整え、蒸し器で15分蒸したら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。

問食生活改善連絡協議会事務局（健康課）　☎66-1365

Contact us

各施設のご案内

Regional public facility

2024.10.10-2024.11.09

美濃加茂市役所
8:30～17:15
休毎週㊏、㊐、祝、振休
〒505-8606　太田町3431-1
☎25-2111（代表）　FAX25-3917

美濃加茂市役所 分庁舎
8:30～17:15
休毎週㊏、㊐、祝、振休
〒505-0041　太田町1900
☎25-2111（代表）

美濃加茂市役所 駅南分室
8:30～17:15
休毎週㊏、㊐、祝、振休
〒505-0041　太田町1752-1
まちづくり課（多文化共生推進室）
☎42-6222

発達支援センター（福祉課）
8:30～17:15
休毎週㊏、㊐、祝、振休
〒505-8606　太田町3431-1
福祉課
☎25-2111（内線314）

保健センター（みのかも健康プラザ）
8:30～17:15
休毎週㊏、㊐、祝、振休
〒505-0010　健康のまち1丁目2番地
健康課
☎66-1360　FAX28-1108
こども未来課　☎28-1131
子育て支援課　☎66-1380

Re:Ola（リオラ）（みのかも健康プラザ）
10:00～16:00
休毎週㊏、㊐、祝、振休
〒505-0010　健康のまち1丁目2番地
☎090-9022-2200

生涯学習センター
8:30～22:00
〒505-8606　太田町3425-1
ひとづくり課
☎25-4141　FAX28-1109

プラザちゅうたい
8:30～22:00
休毎週㊊
〒505-0041　太田町1916-1
☎26-3241　FAX26-3242

中央図書館
10:00～18:00
※㊏、㊐、祝、振休は17:15まで
休毎週㊊（ただし10月14日祝、11月4日振休は開館）、10月15日㊋、30日㊌、11月5日㊋
〒505-0041　太田町1921-1
☎25-7316　FAX27-2647

東図書館
10:00～20:00
※㊏、㊐、祝、振休は17:15まで
（貸館は8:30～22:00）
休毎週㊎、10月30日㊌
〒505-0027　本郷町9-2-22
☎26-3001　FAX26-3060

みのかも文化の森
9:00～17:00（貸館は8:30～22:00）
休毎週㊊（ただし10月14日祝、11月4日振休は開館）、10月15日㊋、11月5日㊋
〒505-0004　蜂屋町上蜂屋3299-1
☎28-1110　FAX28-1104

美濃加茂市教育センター
9:00～17:00
休毎週㊏、㊐、祝、振休
〒505-0004　蜂屋町上蜂屋3299-1
☎28-3255　FAX48-8030

かも～る（文化会館）
8:30～22:00
休毎週㊊（ただし10月14日祝、11月4日振休は開館）、10月15日㊋、11月5日㊋
〒505-0025　島町2-5-27
☎25-1108　FAX25-1100

総合福祉会館
8:30～16:30
休毎週㊐、祝、振休
〒505-0031　新池町3-4-1
☎28-6111　FAX28-6110

太田宿中山道会館
9:00～17:00
休毎週㊊（ただし10月14日祝、11月4日振休は開館）、10月15日㊋、11月5日㊋
〒505-0042　太田本町3-3-31
☎23-2200　FAX23-2201

みのかも健康の森
9:00～16:00
休毎週㊌
〒505-0003　山之上町7559
☎29-1108　FAX29-1108

リバーポートパーク美濃加茂
9:00～17:00
※カフェスペースおよびバーベキューエリアを除く
休毎週㊋
〒505-0024　御門町2-6-6
☎49-6717

各地区連絡所
いずれも
8:30～17:15
休毎週㊏、㊐、祝、振休

太田連絡所
〒505-0042　太田本町2-7-12
☎26-2628

古井連絡所
〒505-0027　本郷町8-8-48
☎25-2058

山之上連絡所
〒505-0003　山之上町3457-1
☎25-2739

蜂屋連絡所
〒505-0004　蜂屋町上蜂屋3637
☎25-2901

加茂野連絡所
〒505-0052　加茂野町今泉1546-4
☎25-2493

伊深連絡所
〒505-0008　伊深町927-1
☎29-1395

三和連絡所
〒505-0002　三和町川浦2565
☎29-1001

下米田連絡所
〒505-0014　下米田町則光182
☎25-2714

minokamo

NEWS & TOPICS

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。
また、その他の話題は「美濃加茂市公式note」（右の二次元コード）でも紹介しています。

8/24
美濃加茂市×ダボ・リージョン（オーストラリア）姉妹都市連携事業
派遣生たちがダボの魅力を発表

市ではオーストラリアのダボ・リージョンと姉妹都市連携を結んでおり、お互いの国の暮らしや文化への理解を深めることなどを目的に、中高生の相互派遣を行っています。31回目となる今年は、中高生9人が、7月28日から8月8日までの12日間ダボ・リージョンへ派遣され、一回り成長して無事に帰国しました。

この日は生涯学習センターで、帰国報告会「コアラミーティング」を開催。中高生たちは実際に体験した暮らしぶりや文化の違いなどについて、それぞれの視点から感じ、学んだことなどを発表しました。

9/2
市発行物などのデザイン統一などに向けて派遣協定を締結
デザイナーを職員として受け入れ

市は、株式会社mill（東京都千代田区）と、「地域活性化企業人制度（企業人材派遣制度）による人材派遣協定」を締結し、同社からデザイナーの野呂翠さんの派遣を受け入れました。

市では、「わかりやすく確かな情報を届け、市民との信頼関係を築くとともに、市政情報がより身近なものと感じられる広報」を目指しています。今回受け入れた野呂さんには、令和8年8月までの2年間、市発行物などのデザインルールの作成や職員向けのデザイン研修の実施などを通じ、市の発行物などの改善に尽力いただきます。

9/8
おん祭MINOKAMO2024 太田宿中山道まつり
中山道まつり「姫道中」を彩る姫役6人が決定

10月20日㊐に開催する「おん祭MINOKAMO2024 第40回太田宿中山道まつり」の姫道中でお姫様役を演じる姫役が決定しました。

審査委員による選考の結果、今年のお姫様役は写真上段の左から橋渡春樺さん（寿明姫役）、荒川奏那さん（楽宮役）、今瀬結愛さん（真宮役）、下段の左から田島実伶さん（比宮役）、北川愛莉さん（皇女和宮役）、礒部莉帆さん（五十姫役）に決定しました。

おん祭当日は6人のお姫様たちが、武士や奴に扮した市民らとともに、江戸時代の衣装を着飾って中山道太田宿を彩ります。

編集後記

私の経験もその一部

今年は市制施行70年ということもあり、さまざまなところで、市の70年の歩みを振り返ることがあります。

私の人生も振り返ってみると、さまざま出来事があり、特に長年連れ添った愛犬との経験はかけがえのない大切なもので、そういった経験が今の自分を形成していると改めて感じています。

70年という年月を経たこのまちの歴史も、大きな出来事の裏側で、市民の皆さん一人一人の、世界にただ一つの物語である「ミノカモストーリー」があり、うれしいことや楽しいことだけなく、時には悲しい思いをした人もいることでしょう。それら一人一人の歴史が紡がれていく度に、この「美濃加茂市」というまちの魅力につながっていくのだと思います。

願わくば、次の80周年の折りなど、要所で振り返った時に、喜びの多い「ミノカモストーリー」であふれていることを祈るばかりです。（明）

8/2 ▶▶ 8/23
社会実験として「えきNIGHT IN MINOKAMO」を開催
駅周辺のにぎわいを新たに創出

8月2日から23日までの毎週金曜日に、JR美濃太田駅南口の駅前広場および市商業ビル1階の一部を使い、「えきNIGHT IN MINOKAMO」を開催しました。

これは、JR美濃太田駅周辺のにぎわいやパブリックスペースの新たな活用のため、令和4年度から、市と地域の若者が一緒に実施している社会実験です。第５弾となる今回は、まちづくりに興味がある大学生と共に、高校生以上の若者をターゲットとしたイベントを複数日で開催。訪れた人は特別な夏の夜の交流を楽しみました。

8/17
「おん祭MINOKAMO盆踊り in ぎふ清流里山公園」を初開催
美濃加茂の夏の風物詩が5年ぶりに復活

新型コロナウイルスの影響や大雨による河川の増水などを理由に、木曽川緑地ライン公園で市民花火大会と同時に開催していた盆踊りは中止していましたが、今回、「おん祭MINOKAMO盆踊り in ぎふ清流里山公園」として5年ぶりに復活しました。

今年６月に立ち上がった「おん祭MINOKAMO盆踊り実行委員会」によって、会場をぎふ清流里山公園の駐車場に移し、市民花火大会とは別日での開催を決定。初開催となったイベントでしたが、市民など約2,800人が踊りの輪に加わり、新たな夏の一夜を楽しみました。

8/19
山之上の観光果樹園でナシの収穫体験がスタート
みずみずしいナシを県内外へお届け

山之上町にある観光果樹園がオープンし、今年もナシの収穫体験が始まりました。

県内有数のナシの産地である同町には、この時期、毎年県内外から多くの人が訪れています。収穫体験は、フルーピア山之上で受け付け後、指定の果樹園で行うことができます。

この日、収穫体験をした人たちは、もぎたてのみずみずしいナシを堪能していました。

minokamo
暮らしの情報紙 広報みのかも
2024.10.10
No.1096
令和6年10月10日発行

■編集・発行
美濃加茂市経営企画部
秘書広報課広報係 〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町3431-1 TEL 0574-25-2111(代表) FAX 0574-28-1290
■ホームページ：https://www.city.minokamo.lg.jp
■メール配信サービス：https://service.sugumail.com/minokamo/
■市民の声：https://www.city.minokamo.lg.jp/soshiki/26/7099.html

がんばろう NOTO

オーケストラ・アンサンブル金沢

能登半島地震 復興応援コンサート

オーケストラ・アンサンブル金沢は、
能登半島地震によって被災された
皆様に寄り添い、全国各地での
音楽活動を通して復興を応援します。
本公演はふるさとへの想い込めた
あたたかいステージを皆様に
お届けできればと思います。
是非多くの方の
ご来場をお待ちしております。

〈祈り、安らぎ、勇気〉
バッハ：G線上のアリア
モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第4番 ニ長調
モーツァルト：交響曲 第41番 ハ長調「ジュピター」

リーダー&ヴァイオリン
水谷 晃

美濃加茂公演

2024 11/20(水) 19:00開演（18:15開場）

美濃加茂市文化会館 かも～る

岐阜県美濃加茂市島町2丁目5-27

◎チケット料金 全席自由
一般 3,000円／高校生以下 1,000円 好評発売中!!

○主催・問合せ：(公財)石川県音楽文化振興事業団 TEL.076-232-0171
○共催：美濃加茂市 ○後援：美濃加茂市教育委員会 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。※都合により内容に変更が生じる場合がございます。

（プレイガイド）チケットのお求めは
▶美濃加茂市文化会館 かも～る
TEL 0574-25-1108 8:30-22:00
▶チケットぴあ（Pコード：277-123）
▶ローソンチケット（Lコード：45058）

収益の一部は音楽による被災地の復興支援活動に充てられます。

70th MINOKAMO STORY

この広報紙は、適切に管理されたFSC®認証林、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。
FSC www.fsc.org ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C014969
UD FONT